東京歯科大学同窓会会報

2004年4月　339

東京歯科大学同窓会会報　第339号

目　　次

巻 頭 言……1
お知らせ……2～3
会　　務……4～5
VOICE ……6
理事会のうごき……7～8
保　　険……9～14
母校だより……15～19
支部のうごき……20～26
クラス会だより……27～28
すいどうばし……29
逝去会員・追悼……30～31
庶務日誌……32
へんしゅうこうき……33

（表紙　野村　淳）

今は昔　卒業アルバム・私のアルバムから

出藍会　（平成５年卒）

平成５年卒，「出藍会」です。思い起こせば昭和62年に東歯大に入学したことになります。入学試験の受験のために稲毛という地に初めて降り立った日のことを昨日のことのように思い出します。駅前の余りの閑散とした雰囲気に驚き，「こんなに何も無い所まで毎日足を運ぶのか」と愕然としたものです。

稲毛という土地では，高校生活からは考えられないような，様々な新しい価値観の洗礼をたくさん浴びることが出来ました。

新しい学問。新しい出会い。新しい遊び。何か用事があれば１時間で都内まで出ることが出来て，それでいて夏が近づけば潮の香りが学び舎を包んでくれる。楽しい思い出も苦い思い出も，稲毛という土地が記憶の彩となってよみがえってまいります。

成人式を迎え，選挙権を獲得し，年代が平成に変わりました。

重要な人生の節目を，この地で驚くほどノンビリと過ごしてしまったような気がしてしまい，自責の念に駆られることもしばしばあります。大学生とは，学生運動や政治に興味があり，激しい論争や挫折感を日々味わう存在である，という固定観念を打破した……のか，単に怠惰だっただけなのか。恐らく後者でありましょう。思えば，現在の歯科大学の学生が最初に出会う壁であろう，「歯科医師過剰時代」という命題にも立ち塞がれずに，ノホホンと学生生活を送ることの出来た最後の世代かもしれません。

現代は第二次世界大戦終戦後の平和大国日本から，新しい戦争に参加するように国のリーダーが決定した，「戦前」に突入いたしました。今後，２度とこのような悠長な学生生活を送る大学生達は現れないかもしれません。

今，稲毛の駅前は，自分達の成長と同じように，少し……少しだけ，賑やかになりました。大学生活も自分にとってわずかながらの成長であったろうと感じることもあります。いや，どんなに努力をしても時間だけは戻ってこないからこそ，そう祈っている毎日なのです。

（石崎　憲 記）

平成13年冬

【今は昔】欄投稿についてのご案内

巻頭グラビアでは，クラス会の卒業アルバムの写真等を掲載し，その頃を懐かしんでいただいております。以下の未掲載のクラス会で，掲載にご協力いただける方がいらっしゃいましたら，是非ご一報ください。
S06卒，S08卒，S09卒，S10卒，S11卒，S12卒，S13卒，S14卒，S15卒，S23卒，S24卒，S26卒，S49卒，S51卒，S59卒，S61卒，S63卒，H02卒，H03卒，H06卒以降。

巻　頭　言

さらに国民の歯科医療を考えたい

副会長
梅　田　昭　夫

第５次天野執行部が本年１月１日から発足し，会長の巻頭言が２月号（338号）に掲載された。今期の運営と執行体制が明記され，その活動方針の概要が詳細に述べられている。これは昨年末に開催された評議員会の議決と要望に従い全国会員の声として真摯に受け止めたものである。

一昨年会費の一割削減を行った関係上，支出も10%の減額で運営しなければ会務が成立しないことは自明の理である。この不況下，困難にして重大な時局を乗り超えるためには，会員各位の浄財をいかに有効活用するかが最大の課題である。その一つは各部の連携を今まで以上密にし，縦横の関係を重視し，運営面での効率を計り，着実迅速に行動すること，また，他方ではIT化に一層力を入れ，事務局の改革と能率化を求めることとした。母校との連結は当然のことながらとみに高まり，母校あっての同窓会であることは必定である。

さて，４月から２年毎の診療報酬改定が行われ，プラスマイナス「０%」で決着したが，一時は，マイナス「５%」の改定とか，施行時期まで混乱するとか言われたが，とにかく落ちついたことはご同慶に堪えない。

さて，目を転じれば，厳しい海外事情が山積している。イラクの復興は，相当の期間が必要とされ，北朝鮮の核，日本人拉致事件の解決等難問を抱えている。一方，狂牛病が多少鎮静化し始めたら，鳥インフルエンザウィルスでニワトリが大量に死滅するという，まことに深刻なサル年であるが，こんな時こそ歯科医療の安全と安心に細心の注意を払わねばならないのである。

日本歯科医師連盟が，去る２月２日政治資金規正法違反の疑いで東京地検特捜部の強制捜査を受けたが，突然のことであり，恐らく日歯連盟の関係者も関係団体としての日本歯科医師会も全く解らず困惑しているものと推察される。マスコミ報道では色々取り沙汰されているので，会員からは「今日の経緯を早急に説明して欲しい」との要望も出ているが，資料は全て地検にあるため，現段階では正確な説明が困難であろう。

歯科医療が全身の健康増進と治癒促進に及ぼす影響の重要性についてさらに国民の理解を得るよう努めるべきである。連盟不要論も散見されるが母校先輩政治家の歯科医療を発展させたすばらしい業績を回顧するとき，すこやかに生きるための政治力の必要性を痛感している。

“健康増進の入口は口腔にあることを更に広めたい”

お　知　ら　せ

理事会より

●東京歯科大学同窓会嘱託

平井　泰行（新任・昭和39年卒）

任期：平成16年１月１日から平成17年12月31日まで

同窓会事業・行事

●ＴＤＣ卒後研修セミナー2004プログラム

臨床実技セミナー

No.2「インプラントに必要な解剖と臨床 FAQ」　6月19日(土)
20日(日)

No.3「フラップ・オペレーションの実技」　7月10日(土)
11日(日)

No.4「旧義歯から学ぶ」　9月12日(日)

卒研フォーラム

No.5「かかりつけ歯科医として患者との繋がりを考える」
9月26日(日)

ベーシックセミナー

「生涯を見据えた診断と治療計画の立案」

No.6「歯の喪失リスクを読む」　10月17日(日)

No.7「歯はどこまで救えるか！」　11月７日(日)

問い合わせ先：東京歯科大学同窓会　Tel.03－5275－1761

●第33回同窓会全国ゴルフ大会

と　き　　平成16年８月26日（木）

ところ　　相模原カントリークラブ

●平成16年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と　き　　平成16年11月20日（土）

ところ　　如水会館（千代田区一ツ橋２丁目）

地域支部連合・支部関係

●支部長交替

平成16年２月22日付交替

三重県支部　宮田　保 氏（46卒）
前支部長　武藤　章美 氏（41卒）

平成16年４月１日付交替

大分県支部　大塚　亨 氏（36卒）
前支部長　成安　浩治 氏（34卒）
沖縄県支部　新垣　元洋 氏（51卒）
前支部長　高江洲義寛 氏（45卒）

母校関係行事・案内

●平成16年度入試ガイダンス日程

	開催日時	場所	備考
第1回	6月27日(日) 13時～	水道橋病院血脇記念ホール	
第2回	7月31日(土) 14時～	水道橋病院血脇記念ホール	
第3回	8月21日(土) 14時～	水道橋病院血脇記念ホール	
第4回	9月25日(土) 14時～	水道橋病院血脇記念ホール	
第5回	10月24日(日) 13時～	千葉校舎	東歯祭
第6回	12月23日(木) 13時～	水道橋病院血脇記念ホール	

●平成16年度東京歯科大学学会

第227回 例会　　平成16年6月5日(土)

第278回 総会　　平成16年10月16・17日(土，日)

演題締切　8月31日(火)正午

住所不明者リスト（敬称略）

下記の会員の消息をさがしています。現住所または連絡先をご存知の方は同窓会事務局までご一報下さい。(FAX 03－3264－4859 TEL03－5275－1761)

本庄 忠夫（昭2卒）	桜井 武臣（昭3卒）	山崎 敏夫（昭3卒）	内田 道一（昭4卒）
上坂 武嗣（昭4卒）	福田 猛（昭4卒）	原 義太（昭5卒）	吉田 昌平（昭5卒）
江維 仁（昭6卒）	早川 篤（昭6卒）	伊藤 秀雄（昭7卒）	谷川 正利（昭7卒）
久保 英夫（昭8卒）	西村 数人（昭9卒）	山本 万蔵（昭9卒）	池内 清一（昭10卒）
川上 三郎（昭10卒）	青柳 幸吉（昭10卒）	尾本 晴義（昭11卒）	松下 正夫（昭11卒）
湯浅 静雄（昭11卒）	北村 尚信（昭12卒）	深沢 正雄（昭12卒）	向山 正秋（昭13卒）
佐貫 武雄（昭19.9卒）	上松 和夫（昭34卒）	江幡 良裕（昭35卒）	山口 隆三（昭35卒）
丹羽 克味（昭40卒）	森 幹男（昭41卒）	永田 和親（昭43卒）	中 重亜（昭45卒）
新井 睦利（昭47卒）	河村 正尚（昭48卒）	森田 誠司（昭49卒）	宇田川吉総（昭51卒）
永田 哲英（昭51卒）	御任 桂子（昭51卒）	御任 克彦（昭51卒）	徳谷 真樹（昭52卒）
江橋 明（昭55卒）	下村 哲也（昭61卒）	御任 義彦（昭61卒）	丸山 裕之（昭62卒）
金杉 英樹（平元卒）	菊池 和子（平2卒）	藤原 健二（平5卒）	小笠原賢二（平6卒）
井上美貴子（平8卒）	内野 大輔（平9卒）		

新卒業生に同窓会についてのオリエンテーション行われる

平成16年の卒業生に対する同窓会のオリエンテーションが3月24日(水)に，卒業式のリハーサルに引き続き，第1教室にて開催されました。会員バッジ，名簿，会則，卒研セミナーについての案内，さらにすぐに必要となる，新保険診療の解説書などを事務局の方から受けとり，やや緊張した面持ちで席につきました。

矢崎学術担当理事より趣旨説明があり，総務の中根常任理事より，プロジェクターを使用し，伝統ある本学同窓会の変遷，各支部を基盤とした組織や機構，諸事業の概要，などの説明がありました。特に，卒業生は一生涯同窓会の会員であり，各支部は皆さんを心から歓迎してくれますので，地元の歯科医師会に必ず入会され，将来の歯科界を担って活躍されるよう強調されました。

続いて新卒業生にとって当面，最も大切な同窓会の学術部の活動，事業内容について山本英之学術副委員長から紹介が行われました。さらに渡邊宇一委員から本年度の卒研セミナーの概要，卒研フォーラムへの招待，小林慶太委員から同窓会，大学，父兄会が一体となって行っている「臨床研修医セミナー」についての紹介がありました。さらに同窓会学術理事の角田教授に会場の設営，写真の記録など毎回多大なお世話を頂いております。最後に狩野事務長から資料説明があり，全員の会員台帳への記入を完了しました。

平成16年度　新入会員（第109回卒業生）

氏　名	本　籍
粟生田晃一	（埼玉県）
赤間　正欣	（福島県）
秋場　岳史	（東京都）
浅井友美子	（東京都）
麻生　千歳	（千葉県）
足立　竜寛	（静岡県）
新井　雅絵	（千葉県）
飯田　敦	（東京都）
飯塚　圭	（山梨県）
石橋　甲基	（福岡県）
井田　篤	（東京都）
伊丹　富明	（岡山県）
伊藤　哲平	（東京都）
今村栄美子	（山梨県）
今村　一成	（静岡県）
臼田　慎	（東京都）
内山　徹哉	（東京都）
宇都宮靖士	（徳島県）
江里口　雅	（東京都）
遠藤　大輔	（長野県）
大井　陽生	（埼玉県）
大金　覚	（茨城県）
大川　孝平	（群馬県）
大久保　深	（東京都）
大澤　秀文	（千葉県）
岡田　崇	（千葉県）
緒方　奏	（熊本県）
荻原　正也	（静岡県）
奥村礼二郎	（富山県）
鏡　明展	（千葉県）
柿本　吉堂	（兵庫県）
嘉多山　俊	（福岡県）
角　祥太郎	（石川県）
加納　将貴	（東京都）
亀山明日香	（静岡県）
河合　友輔	（千葉県）
川村　理恵	（千葉県）
神﨑　英行	（千葉県）
神田　浩之	（群馬県）
木村　吉宏	（東京都）
熊谷　麻美	（千葉県）
黒柳　和江	（長野県）
桑名　恵	（東京都）
劔持　正浩	（東京都）
小泉　儀明	（埼玉県）
小髙　紅美	（東京都）
小徳　崇人	（鳥取県）
小徳　裕司	（鳥取県）
小林　功明	（千葉県）
小林麻衣子	（埼玉県）
小山　典昭	（京都府）
近　郷史	（北海道）
齋藤百合子	（千葉県）
佐伯　明宣	（福岡県）
佐久間　剛	（神奈川県）
作間　巧	（神奈川県）
佐々木邦子	（千葉県）
佐藤　昭之	（神奈川県）
猿田　浩規	（北海道）
塩谷　宗大	（新潟県）
志村　秀人	（山梨県）
霜田　香織	（埼玉県）
新城　幸枝	（沖縄県）
須賀　貴行	（愛知県）
菅田　司郎	（富山県）
菅原　圭亮	（神奈川県）
杉山健太郎	（千葉県）
鈴木　加奈	（千葉県）
鈴木　祐輔	（千葉県）
住友　祥子	（徳島県）
清藤　剛邦	（青森県）
相馬　理人	（東京都）
宗宮　英希	（岐阜県）
髙市　真之	（東京都）
髙橋　直子	（秋田県）
髙橋　勇太	（神奈川県）
髙山　沙織	（千葉県）
髙山　裕樹	（千葉県）
財部賀央里	（東京都）
竹内　智子	（兵庫県）
田島　圭	（茨城県）
田原　紀彦	（埼玉県）
田村　洋平	（東京都）
栂安　理絵	（北海道）
土田　恵美	（静岡県）
戸田　康平	（広島県）
中川　博貴	（山梨県）
長島　郁乃	（千葉県）
仲筋　耕作	（沖縄県）
中西　伸介	（千葉県）
長野　泰士	（東京都）
中村　昌悦	（鳥取県）
中村　安孝	（千葉県）
中山　貴博	（東京都）
名倉　千尋	（静岡県）
西川　博史	（北海道）
西沢　知剛	（群馬県）
西原　繁太	（静岡県）
西平奈美子	（東京都）
林　周作	（広島県）
福山　賀子	（千葉県）
船木　恭子	（秋田県）
夫馬明日香	（愛知県）
古屋　克典	（神奈川県）
細野　拓生	（千葉県）
本田　敦郎	（埼玉県）
正岡　孝康	（愛媛県）
正畠　美陽	（広島県）
松浦　伸幸	（韓　国）
松原志津加	（東京都）
丸森亮太朗	（宮城県）
丸山　志帆	（京都府）
三木　尚子	（東京都）
右田　雅士	（福岡県）
水澤　麻美	（北海道）
水野　敦至	（北海道）
水野　剛志	（愛知県）
美原　太郎	（神奈川県）
宮　忠仁	（神奈川県）
宮井良之助	（徳島県）
宮尾真理子	（群馬県）
三宅　一誠	（福井県）
宮下　英高	（埼玉県）
宮本　郷	（富山県）
村上　成史	（静岡県）
森川　俊彦	（埼玉県）
森本　圭	（兵庫県）
矢﨑　涼子	（東京都）
山﨑　貴希	（東京都）
山田　清貴	（東京都）
山村　哲生	（広島県）
湯村　潤子	（千葉県）
吉岡　慎哉	（富山県）
吉田　文子	（神奈川県）
四ッ谷　護	（東京都）

以上135名

VOICE

北の超人たちに学ぶ

北海道地区理事　藤　森　敏　昭

札幌の街を一望できるテイネハイランドスキー場，ここには親子代々にわたる“北の超人たち”がいます。昨年世界最高齢でエベレスト登頂に成功したプロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎さん，そしてその父親である敬三さんです。敬三さんは100歳になった今でも現役スキーヤーとして活躍されています。今年２月28日，100歳の記念に［三浦ファミリー４世代（親・子・孫・ひ孫）とともに100人で滑るスキーラン］というイベントがアメリカ，ソルトレイクシティーのスノーバードスキー場にて行われ，私も一員として参加させていただきました。日本からの出席者120名，アメリカ国内から数十名，そして三浦ファミリーを含めて総勢170名のスキーヤーが標高3,000メートルの地点から標高差700メートルの斜面をフォーメーションを組みながら，お祝いの集団滑降をしました。

主役の敬三さんは1904年（明治37年）に青森県で生まれ，20歳で北海道帝国大学農学部に入学しました。スキーとは縁がなかった敬三さんはスキー部の仲間に誘われてスキーを始め，大学卒業後に青森営林局に勤務する傍ら地元の八甲田山をスキーで駆け巡り，そこで出会った筆舌に尽くしがたいほどの美しい樹氷に魅せられて山岳スキーの虜になったそうです。日本の山岳スキーヤーの草分けの一人となった敬三さんは，60歳を越えてからもヒマラヤ，キリマンジャロ，シャモニー，ウィスラー，そして昨年はモンブラン，今年はソルトレイクと，数々の名山をスキーで滑りました。今でも年間120日ほど国内外でスキーをしているそうで，その体力と気力には超人の気配が感じられます。

敬三さんの言葉の中で私が感銘を受けたのは，２月15日に行われた100歳の誕生パーティーでのスピーチでした。「昨日99歳の最後の滑りをして，今日100歳の初めての滑りをしましたが，１日の違いで滑りは何も変りません。ただこの頃は歩くのがおぼつかなくなってきましたが，スキー靴を履いて斜面に立てば自然に体が滑っていくのです。それには技術が必要であり，まだまだ勉強を続けていかなければなりません。昨日より今日，今日より明日もっと上手に滑りたい，楽に曲がりたい」100歳の持つ技術への飽くなき探究心に驚かされました。また，スキーラン成功の時には「アメリカへ来た目的は100歳を迎えた私が親子４代で滑ること。その目的を果たすことができて嬉しい。100歳の記念に家族と大勢の方々とともに心からスキーを楽しめたこと，それに勝るお祝いはない。これからも元気でいられる限り，１年１年目標を持ってスキーを続けていきたい」と。それはスキーに対する情熱，家族への愛情が込められた一言でした。

100歳を迎えた敬三さんと私

この日本一の山岳スキーヤー三浦敬三を超えてみたいと語っていた雄一郎さんは，昨年70歳で息子の豪太さんとともに世界最高峰のエベレスト（8,848メートル）の登頂に成功し，見事世界最高齢の登頂記録を達成しました。家族の絆を大切にしながら夢を持ち，自ら掲げた目標のために自分自身を鍛え，情熱を傾けて努力する。このことを親から子へ，子から孫へ，孫からひ孫へと伝えていく素晴らしさを，今回ソルトレイクで三浦ファミリーが滑っていく背中を見ながら感じました。

三浦ファミリーとは長く親しいお付き合いをさせていただいております。これからも手稲山に通い，両師匠からさらにスキー技術を学ばせていただくとともに，私自身も還暦を迎えいつまでも夢や目標に向かって日々努力する姿勢を見習っていきたいと改めて思いました。

理事会のうごき

フレッシュ天野執行部（５期目）誕生
経費削減し財政の安定図る

第５期目を迎えた天野執行部は，熊木，神奈川，埼玉より新たに常任理事を登用し，フレッシュ組閣を断行した。１月17日に第１回理事会を開き常任理事の職務分担等を決め，本年度の実質的な活動に入った。

天野　恵会長は挨拶のなかで10%予算削減が行われても事業内容が稀釈しないよう強く要請した。

第１回理事会

平成16年１月17日（土）午後２時30分
於　　特別会議室
出席　27名
議長　天野会長

会長挨拶

昨年の評議員会で第５期の同窓会会長を拝命，この２年間を新役員と共に会務に従事するので協力されたい。今年度は，一昨年からの会費値下げに続き，昨年の評議員会で10%削減の予算が承認され非常に厳しい状況にあるが，予算の削減で事業内容が稀釈しては削減の意味がなく，実質的に一歩でも二歩でも前進し，内容の充実した会務執行ができるよう努力されたい。

黙　　祷

岩手県支部・黒田祐司氏他11名のご逝去を悼み，謹んで哀悼の意を表した。

役員紹介

新役員の名簿を配付して，自己紹介を行った。

協議事項

(1) 常任理事選任について
　会則に基づき協議の結果，会長一任とし会長から次の常任理事を選任。
　中根，安藤，坂井，増田，矢崎，関，角田，大井，馬橋，黒須，江里口，以上11名。

(2) 専務理事選任について
　会則に基づき協議の結果，会長一任とし会長から専務理事として池田理事を選任。

(3) 常任監事選任についての報告
　会則に基づき監事で協議の結果，高原監事を常任監事に選任。

(4) 各部担当常任理事の指名について
　会則に基づき協議の結果，会長一任とし次の常任理事を指名。
　総務部・中根，会計部・安藤，渉外部・坂井・増田，学術部・矢崎・関・角田，広報部・大井，厚生部・馬橋，保険部・黒須，情報部・江里口。

(5) 各部担当主任常任理事の指名について
　協議の結果，会長一任とし会長から次の常任理事を指名。
　総務部中根，会計部安藤，渉外部坂井，学術部矢崎，広報部大井，厚生部馬橋，保険部黒須，情報部江里口の各常任理事。

(6) 副会長の職務分担について
　協議の結果，会長一任とし会長から委任された。大学・梅田，総務部会計部・渡辺，広報部厚生部・大友，渉外部・清藤，学術部保険部情報部・池田の各副会長。

(7) 各部の所掌業務について
　会則第61条および施行細則第11条に記載のとおりであることを説明，了承。

(8) 地域選出理事の職務について
　各地域内での会員入会，災害，死亡，その他の情報収集，理事会での協議事項や報告事項の伝達など，常に地域支部と本部との連携を密にして会務の適切なる運営を図るものであることを説明，了承。

(9) 会長の代理について
　会長の代理は会則第16条第２項に記載していることを説明，了承。

(10) 理事会，常任理事会の議長について
会長が議長となる。但し都合により，副会長が理事会または常任理事会の議長となる場合は，その都度承認を求めるものとする。

(11) 理事会，常任理事会の開催について
原則として理事会は年6回，常任理事会は年5回開催することを説明，了承。

(12) 役員の着席順序について
役員の着席順序について協議の結果，了承。

(13) 各種委員会の設置ならびに委員の推薦について
平成16年度各種委員会委員設置について協議の結果，次の委員会を設置することを決定。
渉外部委員会・学術部委員会・広報部委員会・厚生部委員会・保険部委員会・情報部委員会・ゴルフ委員会・会員の種別並びに会費に関する委員会。

(14) 役員の出張について
役員の出張については，慣例により次のとおり定められていることを説明，協議の結果了承。
1）地域支部連合会総会は会長，副会長のうち1名，他に常任理事1名，当該地域選出理事1名の計3名が出席。
2）支部総会は副会長，常任理事のうち1名が出席。
3）支部懇談会は支部総会に準ずる。
4）その他はそれぞれの行事に応じて総務部担当理事が決める。

(15) 前役員に対する記念品について
協議の結果，会長に一任することで了承。

(16) 平成16年度理事会，常任理事会等年間開催予定日について協議の結果了承。

(17) 平成16年度評議員会・定時総会開催日および会場について
次のとおり予約していることを報告，了承。
期日：平成16年11月20日（土）
場所：如水会館　2階スターホール

(18) 平成16年度高齢会員該当者について了承。

(19) 平成16年度共済負担金免除会員該当者について了承。

(20) 東歯関係日歯役員・代議員，都道府県歯会長と同窓会役員との懇談会の開催回数について協議の結果，今年度は9月開催を了承。

(21) 会員葬儀生花の価格について
協議の結果，次年度再検討することで了承。

(22) 他大学出身の大学院修了者および臨床研修修了者の本会入会について協議の結果，委員会を設置，対処することを了承。

会務報告

(1) 平成15年12月25日から平成16年6月20日までの日程について報告。

(2) 地域支部連合会会長交替について報告。

(3) 支部長交替について報告。

(4) 支部長退任時の感謝状ならびに記念品を旧支部長13名に贈呈したことを報告。

(5) 会長指名評議員は，次回理事会で報告。

(6) 嘱託者の委嘱について
次の3名に嘱託を委嘱することを報告。
貝塚雅信氏，鳴神保雄氏，中村　博氏。

(7) 東京歯科大学第109回卒業証書・学位記授与式に祝い金を贈呈することを報告。

(8) 平成15年度経常部予算執行調べについて科目毎に収支の状況を報告。

(9) 学術講演会講師派遣交通費の支出について1件報告。

(10) 平成15年度逝去会員は12月28日現在で累計114名，平成16年度逝去会員は1月14日現在で累計8名，規定により弔慰共済金を贈呈したことを報告。

(11) 会費収納をコンピューター処理することを昨年から検討を重ねた結果，会費収納状況の把握や処理などの時間も短縮され経費も削減されるが，その書類を印刷するための機器の購入の必要があるため会計担当理事と検討する。

(12) 支部に所属していない会員や病気で会費を納入できない会員の取り扱いについては会則に基づき対応していることを報告。

平成16年度社会保険診療報酬改定の概要

A．基本診療料

1．初・再診料

- 病院歯科初診料１　250点 → 255点
- かかりつけ歯科医初診料　270点 → 274点
- かかりつけ歯科医再診料　40点 → 45点

2．歯周疾患継続総合診療料（Ｐ総診）

- 10歯未満　310点 ⇨ 315点
- 10歯以上20歯未満　450点 ⇨ 455点
- 20歯以上　620点 ⇨ 625点

＊歯数には残存歯とともに，ブリッジのポンティックの数も含まれる。

3．歯科口腔継続管理総合診療料（新設）［実地指含む］　325点

＊混合歯列期における歯肉炎の予防管理，Ｐ総診と類似した趣旨内容。

＊Ｐのメインテナンスとは別の届出が必要。

B．指導管理等

1．歯科衛生実地指導料（小窩裂溝填塞処置時加算20点）

＊従来は「か初診」届出医療機関であれば全ての指導に加算可能であったが，改定により**「か初診」算定の患者**に指導した場合のみ加算できる。

2．共同療養指導計画加算〔歯科特定疾患療養指導料〕（新設）　100点

＊別に厚生労働大臣が定める疾患に罹患している患者の主治医と病院歯科とが共同して，歯科診療に関する療養指導計画を策定し，文書により提供した場合，加算する。

3．歯科治療総合医療管理料（新設）　250点

＊地方社会保険事務局長に届出た医療機関において，一定の全身疾患を有する患者に対するかかりつけ医からの診療情報提供に基づく歯科治療による偶発症等の抑制に係る総合的医療管理を行った場合に月１回算定する。

＊患者の全身状態を管理する為，下記の装置・器具等を有していること。

ア．経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）

イ．酸素（人工呼吸・酸素吸入用，薬事法適用のもの）

ウ．救急蘇生セット（薬剤を含む）

C．在宅医療

1．地域医療連携体制加算［歯科訪問診療料］（新設）　300点

＊地方社会保険事務局長に届出を行った医療機関で時間外，休日，深夜における緊急時の診療体制を確保するため，**連携する医療機関**に関する情報を患者に文書で提供し，かつ，連携医療機関に対しては**患者の情報**を提供した場合，月１回算定可能。

2．訪問指導計画・指示書加算（新設）　100点

＊歯科衛生士等による訪問歯科衛生指導について，歯科訪問診療を行った歯科医師が**指示書**を作成し，指示を行った場合加算する。

3．訪問歯科衛生指導料

・複雑なもの　1回目　550点 ⇨ 350点（月4回まで）

2回目以降　300点 ⇨ 350点（月4回まで）

・簡単なもの　80点 → 100点

＊改定により，訪問指導計画を策定した歯科医師の**文書による指示**に基づき歯科衛生士等が指導を行った場合に限る事になった。また，同月内に複雑なもの，簡単なものを併せて行った場合も月4回までの算定となる。

D．検　査

1．細菌簡易培養検査（S－培）　70点 → 60点

2．歯科口腔継続管理治療診断料（新設）　80点

＊混合歯列期における歯肉炎の予防管理の為の診断，P継診と同様の趣旨。

＊プラークの付着状況の検査，歯肉の炎症状態の検査等を行う。

E．画像診断

1．専門医による画像診断　48点 → 58点

2．遠隔画像診断　48点 → 58点

F．投　薬

（新設）処方期間が28日以上の場合は，月1回に限り，1処方につき45点を加算。

G．注　射

・点滴注射　注2において悪性腫瘍以外に別に厚生労働大臣が定める入院患者に対しての使用が新たに追加された。

H．リハビリテーション

・言語聴覚療法の見直しが行われている。（詳細略）

I．処　置

1．直接歯髄覆罩　70点 → 120点（1月以内の抜髄は70点減算）

2．初期齲蝕小窩裂溝填塞処置（加算12点）

＊従来，「か初診」届出医療機関であれば，全ての処置に加算可能であったが，改定により「**か初診」算定の患者**に対して行った場合，加算可能。

3．抜髄　・2根管　380点 → 390点

・3根管以上　530点 → 550点

4．感染根管処置　・2根管　250点 → 260点

・3根管以上　370点 → 390点

5．歯周基本治療（再 SRP・再 PCur）
＊同一部位に2回以上同一の歯周基本治療を行った場合。

（2回目以降）　50／100 → 30／100
- 前歯　17点
- 小臼歯　18点
- 大臼歯　20点

6．床副子（睡眠時無呼吸症候群に対する口腔内治療装置）
＊睡眠時無呼吸症候群に対する治療法として，確定診断が可能な医科医療機関等からの診療情報提供に基づき口腔内装置治療の依頼を受けて，咬合床（口腔内装置）を装着した場合は，床副子を準用して算定する。

J．手　術

1．歯肉息肉除去手術（抜髄時）　110点 → **55点**
＊感染根管処置に伴う歯肉息肉除去手術は現行どおり55点で算定する。

2．その他　略
＊病院等で行われる手術においては，点数の変更や施設基準に適合の判定により加算，減算の改定が行われた。

K．歯冠修復及び欠損補綴

1．補綴時診断料　70点（1口腔につき）→ **75点**（1装置につき）
＊有床義歯又はブリッジを作製する場合の30点の加算は廃止された。

2．齲蝕歯即時充填形成　（加算5点）
＊従来，「か初診」届出医療機関では，全ての患者に加算可能であったが，改定により，**「か初診」算定の患者**のみに対して加算可能。

3．装　着
a．ワンピースキャストブリッジ
・支台歯とポンティックの数の合計が5歯以下の場合　90点 → **150点**
・支台歯とポンティックの数の合計が6歯以上の場合　180点 → **300点**
b．その他のブリッジ　40点 → **70点**
＊ブリッジの装着は，ワンピースキャスト及び，その他のもの共に支台装置ごとの装着に係る費用を含むものとする。
c．有床義歯（総義歯）　200点 → **230点**
d．有床義歯修理（新設）
- ・少数歯欠損　**30点**
- ・多数歯欠損　**60点**
- ・総義歯　**115点**

4．咬合採得
a．有床義歯
- ・少数歯欠損　35点 ⇨ **55点**
- ・多数歯欠損　160点 ⇨ **185点**
- ・総義歯　255点 ⇨ **280点**

金パラ請求点数

5．a．前装鋳造冠　1242点 → **1200点**　[1324点]
b．前装鋳造ポンティック（加算）　800点 → **772点**　[1296点]

請求点数

	双歯鉤		両翼鉤		
	大大・大小	大小・小小	大臼歯	小臼・犬歯	前　歯
14K	624	549	534	457	399
金パラ	348	320	293	281	276
Ni. Cr 合金・Co. Cr 合金	226	226	211	211	211

6．鋳造鉤　・双歯鉤　210点 → 220点
　・両翼鉤　197点 → 205点

7．線鉤

		不銹鋼・特殊鋼	14K
・双歯鉤	185点	195点（205点）	（379点）
・両翼鉤（レストつき）	125点	135点（145点）	（278点）
・レストないもの	105点	115点（125点）	

8．フック，スパー（1個につき）　80点 → 85点（92点）

9．バー（1個につき）
　・鋳造バー　400点 → 420点
　　金パラ　625点
　　Ni. Cr 合金・Co. Cr 合金　440点
　・屈曲バー　220点 → 240点
　　金パラ　パラタル　662点
　　金パラ　リンガル　611点
　　不銹鋼・特殊鋼　286点

10．有床義歯修理　200点 → 220点
　　少数歯欠損　250点
　　多数歯欠損　280点
　　総義歯　335点
　＊装着料と合算した点数

11．新製義歯調整指導料（調A）
　・2回目まで　65点
　・3回目以降　40点
　⇨ 170点
　＊従来，4回まで算定できたが，改定で**1回限り**となった。

12．有床義歯調製・指導料（調B）（1口腔につき）　30点 → 35点

13．有床義歯長期調製指導料（1口腔につき）
　・有床義歯長期調製指導料（Ⅰ）　300点 ⇨ 330点
　・有床義歯長期調製指導料（Ⅱ）　500点 ⇨ 530点
　・有床義歯長期調製指導料（Ⅲ）　（新設）　700点
　＊DⅢはDⅡを算定した月から6月を超え1年以内の期間に，1回限り算定する。

L．矯正治療

＊矯正治療の適応疾患として，現行の唇顎口蓋裂等の他に，ターナー症候群などの4つの先天性疾患を追加する。

M．老人歯科点数

＊診療報酬点数表の簡素化・合理化等を図る観点から，有床義歯調整指導装着，咬合採得等における一般，老人歯科診療報酬を統合して均一評価とする。

［一般と統合された項目］
・老人歯科慢性疾患生活指導料
・老人有床義歯装着料
・老人新製義歯調整指導料
・老人有床義歯調整・指導料
・老人有床義歯長期調整指導料（Ⅰ）
・老人有床義歯長期調整指導料（Ⅱ）
・老人咬合採得料
＊歯科口腔疾患指導管理料，老人歯周組織検査等は現行どうり。

レセプト記載の留意点

1．「届出」欄について
「補管」及び「か初診」については従来どおり。P継診の届出を選択している場合は「G・P継」のPに○をする。G継診の届出を選択している場合には，Gに○をする。4つの届出を全て行っている場合には，「G・P継」全体を○で囲むだけでもよい。

2．「傷病名部位」欄について
1）P総診の歯数にブリッジのポンティックの数が含まれる場合については，P管理中と併せて（　）の中にブリッジのポンティック（ダミー）の部位を記載すること。
例：$\frac{3+3}{7+5\ 7}$P，P管理中（⌈6ポンティック）
2）G総診を算定する場合には，部位とG，G管理中と記載する。

3．「歯冠修復及び欠損補綴」欄について
1）歯冠修復物及びブリッジの算定を行う場合には，それぞれの点数以外に装着料を「装着」欄で算定する。
2）補診算定時には，「補診」欄に点数及び回数を記載する。
（1装置ごとに算定する。加算＋30点はなくなった）

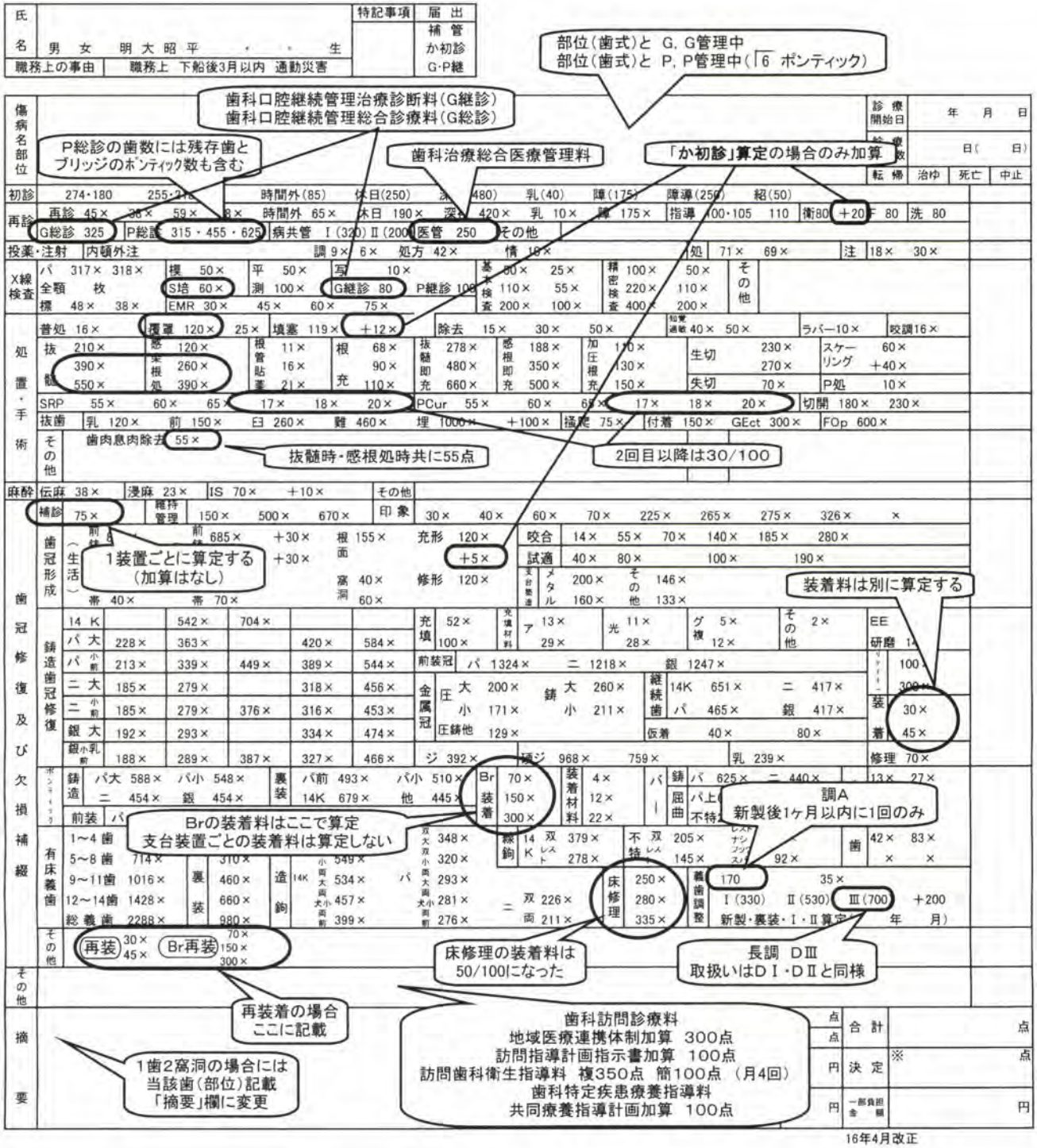
4．「歯冠修復及び欠損補綴」の「その他」欄について
1）ブリッジの再装着を算定する場合には，(Br再装)と記載し，その後に点数及び回数を記載する。
2）歯冠修復の再装着を算定する場合には，(再装)と記載し，その後に点数及び回数を記載する。

5．「摘要」欄について
1）歯科訪問診療料の地域医療連携体制加算の算定を行った場合には，連携保険医療機関名を記載する。
2）G総診の算定を行った場合には，前回のG総診の算定日を記載する。ただし，初回の算定についてはG継診の算定日を記載する。
3）G総診算定期間中に，新たな疾患を生じ治療を行う場合には，当該疾患の状態を記載する。
4）歯科特定疾患療養指導料の共同療養指導計画加算の算定を行った場合には，患者の主治医の氏名及び所属保険医療機関名を記載する。
5）医管の算定を行った場合には，当該主病に係る紹介元保険医療機関名を記載する。
6）2歯以上の充填に際し1歯に複数窩洞の充填を行った場合には，当該歯を記載する。
（記載する場所が変更になった）

レセプト記載の要点

診療報酬明細書

（歯科）　平成　年　月分



16年4月改正

母校だより

母校第109回　卒業証書・学位記授与式

母校の第109回卒業証書・学位記授与式は，平成16年３月25日（木）午前10時より東京歯科大学千葉校舎講堂において挙行された。当日はあいにくの雨模様ではあったが，歯科医師国家試験も終え，門出を迎えた卒業生の表情は，鮮やかさを増した木々の緑と同様晴れやかであった。

式は本学混成合唱部による校歌斉唱後，司会の平井義人学生部長による開式の辞に続いて，列席者一同国歌を斉唱して開式された。野間弘康副学長から「現在，本学に在籍する学生は795名であります。これら学生の教育については，専任者として教授47名，助教授46名，講師71名，助手149名の計313名，このほかに嘱託教員，客員教員，非常勤講師合わせて438名が担当しております。本日第109回卒業証書授与式において卒業証書を授与される者は，前記学生のうち135名であります。これを大学設置以来の卒業生とあわせますと7,490名，専門学校設置以来の卒業生とあわせますと13,503名となります。なお，高山歯科医学院創設以来の卒業生を通算しますと13,794名となります」と学事報告が行われた。

引き続き，下野正基学監の呼名により卒業生が一人一人紹介され，卒業生代表として三木尚子さんに石川達也学長から卒業証書・学位記が授与された。続いて褒賞の授与に移り，はじめに三木尚子さんに学長賞の賞状と金メダルが授与された。次いで血脇賞が齋藤百合子さん（代表），作間　巧君，湯村潤子さん，髙山沙織さんの４名に授与された。さらに，精励賞が山村哲生君（代表），齋藤百合子さん，髙山沙織さん，髙山裕樹君，正岡孝康君，鈴木祐輔君，宮　忠仁君，三宅一誠君，福山賀子さん，住友祥子さんの10名に授与された。最後に卒業論文賞が湯村潤子さん（代表），柿本吉堂君，佐藤昭之君，山崎貴希君の５名に授与された。

石川達也学長の告示は，血脇守之助先生の残された和歌「世の中は五分の真味に二分侠気あとの三分は茶目でくらせよ」を引用され，プロフェッショナルとして社会から認知される職業につく人の重要な基本姿勢をとかれ，有意の士として活躍してほしいと述べられた。また，井上　裕理事長は，卒業生が入学したときに，在学中の６年間に友人を作りなさいと約束をされた入学式での祝辞について話され，６年の間に出来た友人を大切にと祝辞を述べられた。さらに，本同窓会を代表して天野恵会長が，卒業式は大学の出口であり，同時に社会への入口，そして同窓会への入口でもあり卒業生入会の喜びを述べるとともに，ヒポクラテスの言葉を引用され，世の為，人の為の人類愛を目指して，歯科医療技術の習得に邁進するようにとの祝辞を述べられた。

続いて，在校生を代表して石井啓裕君（５年）から送辞，三木尚子さんから新医療人としての決意と母校の更なる繁栄を祈るとの答辞を述べた。最後に小児歯科の久保周平講師の指揮，高瀬晶子（３年）のピアノ伴奏で出席者全員で校歌を斉唱し厳粛なうちに閉式した。

閉式後，記念品の贈呈式が行われ，母校からはお祝い金が，本会からはお祝い金と会員章が，父兄会からはお祝い金と記念品が贈呈された。卒業生から母校へはグランド脇のベンチ一式贈呈される旨披露された。

記念撮影後，第１教室にて代表者以外の卒業生に卒業

証書・学位記が下野正基学監から授与され卒業式のすべての行事が滞りなく終了した。午後6時からは，六本木ヒルズグランドハイアット東京において謝恩会が催された。来賓の祝辞，父兄代表の謝辞，乾杯が行われた。和やかな歓談中で，歯科医師として常に高い理想を持ち，悔いない生き方をしたいとの思いを込めた，109期生のクラス会名「貴生会」が披露された。

血脇守之助先生のホームページ開設

東京歯科大学の建学者であり，日本の歯科界を創り上げた血脇守之助先生のご功績を広く知ってもらうための方策のひとつとして，本学において血脇先生のホームページを開設した。

血脇先生の生涯や野口英世先生との不思議な縁などをまとめ，先生の生誕日である明治3年2月1日にちなみ本年の2月1日より公開している。

公開ホームページのアドレスは

http：//www.tdc.ac.jp/chiwaki/index.html

（大学広報より抜粋）

2003年度ノーベル化学賞受賞者 Peter Agre 教授記念講演会開催

2003年度のノーベル化学賞を受賞した，Johns Hopkins 大学医学部 Peter　Agre 博士の記念講演会が，平成16年3月10日（水）午後4時30分より，千葉校舎講堂において開催された。本講演会は博士と共同研究を通じて親交が深い市川総合病院眼科の坪田一男教授，同じく角膜センターの篠崎尚史所長らの招きによって来日が実現し，日本ではじめての講演会が本学において開催されることになったものである。講演に先立って，石川達也学長より Agre 博士に東京歯科大学名誉歯学博士の学位が授与された。

今回は「Discovery of Aquaporin Water Channels」と題して，ノーベル化学賞の受賞理由となった水チャンネル分子アクアポリンの発見に至るまでの経緯とこれからの研究の展望と可能性について，約50分の受賞記念講演が行われた。

この講演の模様は昨年改装して映像設備が整った第1，第2教室にも同時中継された。

講演終了後，Agre 博士の若い研究者，学生と話しをしたいとのご希望で厚生棟食堂において多くの学生も参加し歓迎レセプションが催された。Agre 博士はノーベル賞のメダルをレセプション会場に持参され，じかに触れてみることを快くお許しになり，メダルを一目見ようとする学生達の明るい笑い声がいつまでも会場に響いていた。（大学広報より）

絵の寄贈に感謝（その３）

東京歯科大学美術部（白亜会）部長
大学院研究科長　奥　田　克　爾

同窓会の先生に安らぎの気持ちになれる風景画や明るい花の絵画を寄贈していただきたくお願いしています。今回は，その３として同窓会の先生が愛蔵されておられたものや描かれたもの，４点について白黒写真で掲載させていただきます。

昭和48年卒（七十八期会）西宮　寛先生から寄贈いただいた奥田省三「犬吠埼」10号です。黒潮があらう犬吠埼の遠望です。手前の波打ち際から広がる太平洋の雄大さが見事なタッチで描かれています。

昭和51年卒（正和会）木俣　茂先生からは，林　和一画伯の版画「庭椿」８号を寄贈いただいた。枯山水の庭に日本古来の赤い椿が大胆に描かれている。

昭和53年卒（八実会）小杉宗弘先生の寄贈されたのは，ご自身が岩絵の具で描かれた「万里の長城」12号である。世界の奇跡といわれる雄大な万里の長城が天に届くかのように描かれている。山並みにはどっしりした重厚さがあり，万里の長城を浮かび上がらせている。小杉先生は，旅行好きでもありよく中国にも出かけられ，史跡を好んで描いておられる。

昭和61年卒（彗星会）古賀剛人先生の寄贈の「ラ・セーヌ」も，ご自身が描かれたものである。今回，寄贈いただいた絵の中で最大の50号である。ノートルダム寺院裏側，セーヌ川の水辺，冬の木立，見事なコントラストになっている（同窓会報の表紙は，広報部委員でもある昭和41年（踏志会）野村　淳先生のノートルダム寺院正面のスケッチである）。「ラ・セーヌ」のどっしりした色合いと深みは，幾度となく油絵の具を重ねて描かれた傑作である。古賀先生のデンタルインプラントの治療で患者様から高い評価を得られていると聞いている。時間のかけられた「ラ・セーヌ」の傑作からインプラントの治療の丁寧さが感じられるように思える。

同窓の先生には，千葉キャンパスにおいでの際に，今回寄贈いただいたものに加え，野口英世博士の油絵など実物を鑑賞していただきたいと思っています。

奥田省三「犬吠埼」

古賀剛人「ラ・セーヌ」

林　和一「庭椿」

小杉宗弘「万里の長城」

東京歯科大学予科逍遙歌の由来
「夕日は沈み」

東京歯科大学千葉病院事務部長
東京歯科大学調査室長　山　岸　東太郎

昭和20年（1945）８月の第二次世界大戦終戦により，日本は国民生活だけでなく，教育界も大きな変革の時期を迎えていた。米国流の歯科医学教育を念頭におき，本学の前身である東京歯科医学専門学校は大学設立の申請を行い，昭和21年７月19日付けで認可を受け，修業年限３年の大学予科と修業年限４年の学部専門課程を有する東京歯科大学（旧制）となったのです。

歯科医師を目指す者としての教養と人格を形成することを目的とし，千葉県市川市（旧市川総合病院跡地）に大学予科の校舎が建設され，昭和21年９月11日に開校式を行った。その後，大学は昭和26年に財団法人から学校法人に，そして昭和27年には新制大学となった。昭和30年に大学予科は進学課程となり，昭和56年に大学の千葉移転に合わせ，水道橋の専門課程とともに稲毛の新校舎に移転するが，市川の大学予科は進学課程と合わせて35年余の歴史を築いたのである。

この大学予科（進学課程）において，大運動会などの学生会主催の催しなどで，校歌とともに学生に愛唱された歌がある。東京歯科大学予科逍遙歌「夕日は沈み」と題され，昭和31年（1956）発行の東京歯科大学市川部会学友会「会報」第３号にも掲載されたこの歌は，当時の学生が中心となり教員の協力を得て創り上げた歌であります。

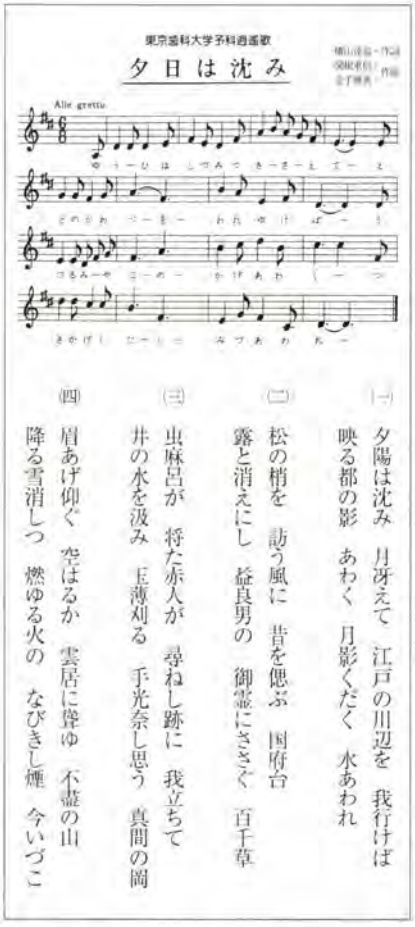
作詞は横山達也，作曲は関根重信と金子雅英となっております。関根重信氏は，数学（図学・機構学）の先生でした。横山達也氏は一期生，金子雅英氏は二期生であります。

関根先生は，音楽が趣味であり，アコーディオンを持って，５，６人の学生を連れて近くの原っぱや畦道の少し広いところでアメリカ，イタリヤ，ドイツ等の民謡を合唱して楽しんでおりました。まことにのどかな牧歌的な雰囲気が伝わってきます。

作曲をされた金子氏は，音楽科志望でしたが，歯科医であるお父さんの勧めにより東京歯科大学に入学したのであります。しかし，音楽への情熱捨てがたく当時の東京音楽学校の通信教育を受講し，同声会会員として在籍して作曲を学びました。同時に市川八幡でピアノを習いました。

昭和23年，予科２年に在籍の頃，金子氏の仲間がわれわれの歌を作ろうと言うことになり，関根先生に協力をしてもらい，一年先輩の横山氏に作詞をしてもらい曲をつけることになりました。主要な部分は金子氏が作曲し，関根先生の曲想の意見を採り入れて共作曲としました。楽譜は第一楽章を１音符だけ前に出し，８分の６にし比較的静に歌えるように作曲されています。

また，当時数学の嶺脇先生は，音楽の大家であり作曲の基本的精神や技法を教えられた。

逍遙歌は，市川逍遙歌と呼ばれておりますが，東京歯科大学予科逍遙歌が正式な名称です。この逍遙歌には，かっての東歯大の先輩の青春の一頁が残されております。

東京歯科大学予科逍遙歌

夕日は沈み

Allegretto

(一)
夕陽は沈み　月冴えて　江戸の川辺を　我行けば
映る都の影　あわく　月影くだく　水あわれ

(二)
松の梢を　訪う風に　昔を偲ぶ　国府台
露と消えにし　益良男の　御霊にささぐ　百千草

(三)
虫麻呂が　将た赤人が　尋ねし跡に　我立ちて
井の水を汲み　玉薄刈る　手光奈し思う　真間の岡

(四)
眉あげ仰ぐ　空はるか　雲居に聳ゆ　不盡の山
降る雪消しつ　燃ゆる火の　なびきし煙　今いづこ

写真は「東京歯科大学100年史」を参照してください。

〔お願い〕

血脇守之助先生に関する資料等を再度調査しておりますので，資料がございましたら調査室にご連絡をいただければ幸いです。

水道橋病院の今

歯科臨床研修医の教育
―第１回水道橋病院歯科臨床研修医症例報告会を開催―

水道橋病院教育主任（総合歯科）
青　木　　聡

水道橋病院には毎年20名ほどの臨床研修医を受け入れることにより，新鮮なパワーを補給しています。今年は本学卒業者が13名，他大学卒業者５名が一年目の歯科臨床研修医として研鑽を積んでいます。本年度のカリキュラムは，病院各科をローテーションしながらそれぞれの科で学ぶことと併せて，従たる施設として登録いただいているご開業の先生の下で４カ月の間研修させていただいております。そうした施設は現在のところ11施設あり，来年度はさらに７施設追加されます。今後も同窓の先輩の下で指導が受けられるよう，さらに多くの施設をご登録いただけるようよろしくお願い致します。

また，研修期間中に指導された内容が実際に研修医の身に付いているかを評価するために，OSCE（プレテスト：５月，ポストテスト：３月）による評価を行っています。３年前から始めて，６回を数えておりますが，普段の外来以上に緊張した環境で行う試験は多くの効果を生んでいます。

さらに本年度からは研修医による症例を学会形式で報告する症例報告会が加わりました。平成16年２月23日（月）水道橋校舎血脇記念ホールにおいて「第１回水道橋病院歯科臨床研修医症例報告会」と題して，各科で指導を受けながら自らが行った症例について，18人の研修医が口頭講演（６題），示説講演（12題）の形にまとめて報告しました。これを参加した歯科医師，歯科衛生士，歯科技工士が評価を行いました。同窓会長天野　恵先生にもご出席いただき，激励の言葉とともに温かく見守っていただいたことも研修医一同の励みとなりました。発表の指導は水道橋病院の指導医が主に担当しましたが，従たる施設の先生にご指導いただいた症例の発表もあったことは大変有意義であったと思われます。

普段忙しい日常の中で，流れていってしまいがちなひとつひとつの症例ですが，今回の経験を通して，研修医は症例を詳細に見直してまとめることの重要性を知ることができたと思います。診断に先立ち蒐集する資料の一つ一つをおろそかにしてはならないこと，写真撮影の難しさ，パソコンの取り扱いなど来年度以降に取り組むであろう学会発表や症例検討などに向けて新しい目標が設定できたことと思います。また診療中には見落としてしまっていたことや思いもよらなかったことが症例写真を見直すことによって再認識することができるのを知ったことも重要なことだったと思います。また全科の多くの先輩からの助言，指摘を受けることができたことは今後診療，研究に携わる上で貴重な経験になったことでしょう。なにより多くの研修医がこの報告会に参加できて本当によかったという充実感にあふれていたのが印象的でした。来年度以降もさらに充実した症例報告会となるよう願っています。

示説発表をご覧になる天野会長

平成16年３月６日に行われた OSCE

症例報告会での口頭発表

支部のうごき

北海道地域支部連合会

平成15年度通常総会（函館）

平成15年９月14日，台風一過の抜けるような秋空のもと平成15年度東京歯科大学同窓会北海道地域支部連合会通常総会（函館）が北海道大沼国際セミナーハウスで64名の会員が集まって開催されました。

総会には，天野　恵同窓会長，井上　裕理事長，鈴木　裕副会長，黒須　誠常任理事，藤森敏昭理事，井上　孝教授が来賓として出席されました。

午後２時より別棟のパウワウハウスにおいて役員会・支部長会議が行われ，午後３時よりセミナーハウスの国際会議場で臨床検査学教授・井上　孝先生による「インプラントが天然歯になる日」という演題の第20回卒後研修会が行われました。

上皮についての基本的な病理組織的見地の講演から始まり歯牙移植・レーザー・遺伝子に関することなど新しい分野に話題を展開し１時間30分の講演が早く感じられる程でした。井上先生は「インプラントは天然歯にはなりません」という結語で講演を締めくくられました。

卒研終了後，セミナーハウスの緑の芝生に囲まれて記念写真を撮り，引き続き午後５時より同会場で総会が行われました。

藤森敏昭専務理事の司会のもと山田洋文連合同窓会会長の挨拶，そして司会による来賓の５人の先生の紹介がありました。天野会長の来賓挨拶の後，井上理事長の挨拶があり永年にわたる後援へのお礼，公式行事には前参議院議長として招待されていることなど話され，学校法人理事長としても健全経営に尽力されていることを数字を交えて話されておりました。黒須常任理事は同窓会会務運営全般について，また井上教授はスライドを映しながら歯科大学を取りまく環境の諸々の話をされました。議事に入り，議長に針谷　毅先生，副議長に市之川正孝先生を選出し，報告事項，決議事項，協議事項とスムーズに議事進行し総会は終了しました。

なお，平成17年度総会は空知支部が担当することが決まり，同支部の青野茂俊先生より「詳細については決まっていませんが空知支部をあげて頑張る所存です」との力強い決意表明がございました。

懇親会は会場を函館大沼プリンスホテルに移し，ジャズピアノトリオの演奏をバックにくつろいだ雰囲気のなかで，司会は西川忠弘函館支部

専務理事，ビンゴゲームは額賀康之函館支部理事のもとで行われました。なお，早朝から北海道カントリークラブ大沼コースで行われたゴルフコンペの優勝は小樽支部の合田和生先生で，懇親会の席上で天野会長より名誉ある会長杯を授与されました。午後７時，後藤次夫前同窓会副会長の祝杯で始まった懇親会も，午後９時橋本　尚前連合同窓会長の乾杯でなごやかなうちにおひらきとなりました。

二次会に出席するためにバーラウンジに行く先生，露天風呂に行く先生，部屋に帰って久しぶりに会った同級生と語り合う先生等々，それぞれの秋の夜長をお過ごしになったようです。

９月14日そして翌日も抜けるような日差しがホテルの前の大沼を照らしておりました。太古の昔からある木々に包まれた大沼での総会で何人かの同窓の先生が，この自然を俳句にしてみました。

風やみて鳴き始めたり秋の蝉（せみ）
大内和憲

大沼の散策路を歩いていると突然に強い風が止み，北海道のこの時期にしては珍しい蝉が鳴き始め，山の木々を揺らしていた。

野分すぎ深くなりたる沼のやみ
青野茂俊

人家の無い大沼に夕暮が迫る頃，木々と人々がともに自然と一体となってゆく。先程までの野分(強風)はどこへ行ったのだろうか。

蜻蛉（せいれい）は過客となりし修道院
大内和憲

函館は北海道で最も古い町である。またキリスト教によって育まれた町でもある。昼の暑い日差しに鮮やかな光を放っていた教会のステンドグラスも修道院の庭も今は夜の冷気に静まり返っている。青空に群れて飛んでいた赤とんぼ（蜻蛉）が修道院に羽を休めていたが，今は旅人（過客）のようにどこかへ飛び去っていった。主イエスを讃える賛美歌がまだ耳に残る秋の一日であった。

北海道連合会報31号が発行されました。ご興味のある方は，北海道同窓会広報担当大内までご連絡ください。

（大内和憲 記）

群　馬　県　支　部

平成15年度定時総会

平成15年度群馬県同窓会定時総会が，平成16年３月６日（土）午後５時より前橋市のマーキュリーホテルに於いて開催されました。当日は年度末まじかの多忙の折，出席者は心なしか少な目でしたが，同窓の川越文雄群馬県歯科医師会会長を来賓に迎え，定刻に開催されました。

冒頭，武安一嘉群馬県同窓会会長より，「本年度は一人の会員も欠けることなく，皆様お元気にお過ごしとのこと。また，県同窓会として，本部天野 恵同窓会会長を堅持し，

会員一同一丸となり邁進していく」との挨拶があり，さらに来賓川越文雄県歯会長の挨拶がありました。続いて，平成16年度事業計画案，一般会計および福祉共済会計予算案の上程があり，以上，満場一致で可決承認されました。

懇親会は，同ホテル「若狭」に於いて，県同窓会武安会長の挨拶，冨澤憲男前会長の乾杯の発声で開宴しました。会場では同窓ならではの和気藹々とした歓談姿があちらこちらに見られ，時間のたつのを忘れてしまいました。終宴に，恒例の校歌斉唱し散会となりました。

（大塚寿樹 記）

東京地域支部連合会

新年交歓会

1月17日（土）午後6時30分より新宿・京王プラザホテル「花の間」にて恒例の新年交歓会が開催された。

上野眞人支部連合会専務理事の司会のもと鹿島隆雄支部連合会副会長の開会の辞に続き，大友　好支部連合会会長が「今年の目標は健康，笑顔で明るく元気に診療することにより結果はおのずと開けてくるものと思いたい。4月の診療報酬改定では，当初財務省の－4ないし－5%の減になるとの発表があったが，中医協委員の平井先生のご尽力によるものと政治力によって本体部分プラスマイナス0%，薬価－1%減という内容になった。今年7月の参議院選挙では職域の代表として笹井候補を当選させ，歯科界の政治力をつけなければならない」との挨拶があった。来賓として井上　裕理事長，石川達也学長，天野　恵同窓会会長，貝塚雅信東京都歯科医師会会長，大曽根正史東京都歯科医師連盟副会長のご挨拶をいただいた。

次に平成15年度受賞者の顕彰に移り厚生労働大臣表彰で武蔵野支部の内山文博先生，文部科学大臣表彰で城東支部の杉山　勉先生，東京都功労者表彰で丸の内支部の並木俊雄先生，同じく東京都功労者表彰で杉並支部の平井泰行先生が紹介され，杉山　勉先生が代表して謝辞を述べられた。続いて支部連合会退任役員となられた堀　光成，山本俊雄先生に記念品の贈呈がおこなわれた。最後に平成16年度の東京地域支部連合会の新役員が紹介された後，総勢200名を超える出席者を得て梅田昭夫連合会顧問の乾杯で新年交歓会が始まった。

各テーブルで片手にワインの談笑，新年の挨拶など親睦の輪が広がり楽しいひとときが過ぎていった。午後8時30分内山文博支部連合会副会長の閉会の辞により，今年の新年交歓会は幕を閉じた。

（塩津一郎 記）

顕彰を受ける杉山先生，平井先生

大友東京地域支部連合会会長挨拶

神奈川県支部連合同窓会

『神奈川県支部連合同窓会沿革誌』発刊

神奈川県に於いても同窓会の会員は若返っています。過去に活躍された先輩たちの業績を知らない会員が，今の同窓会を支えて活躍しています。いつの時代に，どなたが活躍していたのか，これまでの記録の引継ぎがありませんでした。このままでは同窓会関係資料の消失と，過去を記憶している人たちの減少を考えるとき，今ここで記録を残しておかないと「同窓会沿革」が不明になってしまうおそれがありました。

神奈川県同窓会誕生70年，10支部になって30年にあたり，この期に是非『沿革誌』編纂の必要性にせまられ，小委員会を立ち上げました。執行部が変わっても委員会はそのまま続き，ようやく発刊の運びとなりました。その概略を報告して，協力していただいた人たちへの感謝の気持ちを表したいと思います。

神奈川県の東京歯科大学同窓会の発足は，今からさかのぼること72年前の昭和７年（1932）です。横浜は日本の西洋歯科医術伝来の最初の地ということになっています。イーストレーキが来たのは万延元年（1895）でした。明治になって，横浜の歯科医院に書生さんをしていた秦野出身の奥村鶴吉先生をスカウトしたのが血脇守之助先生でした。また，福島秀策先生が横須賀出身だというのも，東京歯科と神奈川県の何かの縁を感じます。大正末期から昭和の初めにかけて，神奈川県に於いては横浜を中心に，同窓の仲間としての交流があったように思われます。太平洋戦争（昭和16年～20年）をはさみ，記録的には空白の20年間がありました。戦後の混乱期を終えて，昭和27年神奈川県支部総会が再開されています。ようやく同窓会らしい集まりが懇親会を中心に不定期に開催されていたようです。昭和39年に「新制同窓会」と称して「神奈川県同窓会会則」を制定し，神奈川県下を７地区に分割して「連合会」としました。このときから定時総会が毎年開催されるようになりました。「神奈川県10支部」誕生は昭和48年（1973）１月からです。神奈川県が「支部連合同窓会」として始まってから31年が経ちました。現在の神奈川県支部連合同窓会は，460有余名の会員をかかえ，親睦が目的ですが，本部同窓会とも協調し，県歯科医師会にも積極的に協力して，強い東京歯科大学を目指し，結束力を高めて活躍しております。

今ここに東京歯科大学神奈川県支部連合同窓会沿革誌が出来上りました。この沿革誌はかたくるしい記録としての小冊子にとどまらず，過去70年を振り返っての読み物として構成しました。「座談会」を前面に押し出し，記憶にある40年を語っていただきました。その上で「同窓会70年の年表」を掲載しました。各支部の活動状況も報告してあります。しかし「会員名簿」に付随している骨組みだけの小冊子です。創立後70年のアウトラインがおおよそわかる程度の記録を後輩に残すにとどまりました。

そしてこれから30年後の創立100周年を迎えるときには立派な製本で，『東京歯科大学神奈川県支部連合同窓会100周年記念誌』の出版物ができていることを期待しています。

（『沿革誌』編纂委員長　浜野文夫）

左：会員に配布された「会員名簿・沿革誌」合本
右：贈呈用「沿革誌」のみの別刷り

愛　知　県　支　部

平成15年度総会

平成15年11月30日（日）午後3時30分より名鉄ニューグランドホテルにて，標記総会が来賓として同窓会本部より天野　恵会長，常任理事梅村長生先生列席のもと開催された。

総会に先立ち，愛知県同窓会会員である県歯学術担当理事奥平紳一郎先生を講師に『X線で見る歯周組織の変化』と題して学術講演会が行われた。臨床に直結する有意義な内容で会員一同改めてX線の読影の重要性を再確認した講演だった。

引き続き，総会は髙島治巳副会長の司会で始まり，瀧　義孝会長の挨拶，来賓の挨拶の後，長谷部史郎先生を議長に選出し，会務報告，平成15年一般会計，共済会計，医政対策基金等の現計報告，平成16年事業計画，一般会計予算等の承認を求める件が審議され，すべて原案通り満場一致で可決された。

次期会長選出について，瀧会長は人事の刷新を図り，新しい風を送り円滑な会の運営を望まれ，続投を辞退されたが，出席した会員一同の強っての願いを聞き入れ，続投を決意された。

平成15年度会員褒章・表彰の受章者は，伊藤英紀先生（厚生労働大臣表彰），澤　國生先生（愛知県知事表彰）が受章された。

また，吉田元治先生（H３卒），吉田貴美子先生（H６卒），宮川宗久先生（H９卒）が新入会員として紹介され，総会は無事終了した。

懇親会は，県歯副会長の服部捷哉先生をお迎えし，同窓の気安さで和やかに会は進み，時の経つのを忘れるほど会は盛り上がり校歌の流れる中散会となった。

（波多野耕治 記）

大阪府支部からのご案内

現在，支部のホームページを準備しています。
すでに立ち上げてはいますが，時間のある時少しずつ手探りで作っているためほとんど工事中です。
ぜひ訪れてみてください。いろいろご教示と，相互リンクもお願いします。

責任者：大阪府支部長　粟田正人

http：//jns.ixla.jp/users/massatofada252/

三　重　県　支　部

定時総会

平成16年２月22日松阪市「マリベール」にて定時総会が開かれた。当日ご来賓として同窓会常任理事安藤三男先生，母校薬理学教授川口充先生のご臨席を賜り，午後１時より宮田　保副支部長の司会の下，武藤章美支部長の挨拶の後，安藤先生より詳細な同窓会本部報告をいただいた。続いて岡　英治先生を議長に選出，各議案が粛々と進行した。庶務報告，会計決算報告に続き，新支部長に宮田　保先生を選出，次年度の予算案，事業計画案が大谷久次先生より説明があり，議題は全て可決承認された。総会終了後学術講演会に移り「開業医が臨床で使用する薬剤と全身疾患」という演題で川口教授よりご講演いただいた。当日は豊富な資料をいただき，大学の現況も含め密度の濃い大変充実した有益な講演会となった。

午後４時より懇親会が開催され，この席上，今期で退任される武藤支部長に記念品の贈呈があった。懇親会は和気藹々とした雰囲気で進行し，楽しいひとときを過ごした。今回は会員30名が出席をしたが，幅広い年齢の者が同窓ならではの交流を深めることができた。このような機会は大切にしていきたい。そして同窓の絆を深めていきたいと考える。大変な時代だからこそ同窓会はまとまっていきたい。そう感じさせる楽しい会だった。午後６時校歌を斉唱し散会した。

（文責・北野　晋 記）

愛　媛　県　支　部

平成15年度総会，東歯大・奥羽大友好同窓会忘年会開催

師走に入って最初の土曜日，12月6日に国際ホテル松山で，本学より歯科矯正学講座山口秀晴教授を来賓に迎え，標記会が開かれました。

総会は恒例により校歌「校旗は燦たり」を全員で合唱して始まり，正岡勇記支部会長の挨拶のあと，山口教授が本学の状況などについてお話いただきました。報告事項では，まず平成5年3月卒業の野沢健司先生が，今年の4月から入会されたことが紹介され，挨拶されました。また，久保田　晃四国地区連合同窓会長は同窓会本会では，愛媛県では今のところ問題ないが，全国では年々会費の徴収が困難になってきて，問題になってきているとのことなどが報告されました。

会務，監査，会計の報告の後，議事に移り，平成14年度会計決算は承認されました。続いて任期満了にともなう愛媛県支部会長選出では，正岡勇記会長の退任の意向を踏まえて，日浅新三先生が新たに支部会長に選出されました。日浅先生は閉会の挨拶の中で「皆さんで協力してよろしくお願いします」と述べられました。

引き続いて行われた学術講演会では，山口教授が「抜歯症例を非抜歯にて治療するには―歯列拡大・オルソアンカーの利用―」と題してお話をしていただきました。この中で矯正治療の抜歯，非抜歯治療の歴史的変遷として，1950年頃までは非抜歯治療が主流で，その後その傾向は逆転して抜歯治療が中心となり，最近では再び非抜歯治療が主流となってきていて，現在東歯大千葉病院でも多くの症例の矯正治療が非抜歯で行われているとのことでした。また最近行われている，固定にインプラントを用いたオルソアンカーについても症例を供覧しながらご講演いただきました。

会場を変えて行われた，東歯大・奥羽大友好同窓会忘年会では，須之内淳二愛媛県歯科医師会会長らが来賓に加わり，西村正雄東京歯科大学名誉教授の乾杯で始まりました。その後ご子弟が歯科大入学とのことで二宮　隆先生，山本昌司先生にお祝いが贈呈されました。

毎年のお楽しみ西岡　学先生司会のビンゴゲームでは，1等賞品が今はやりの液晶テレビと聞いて皆色めき立ちましたが，1位でビンゴしたのは同窓会のお世話をしてもらっている事務局の方でした。

翌日，道後ゴルフクラブにて松本歯科の先生も加わり，コンペを行いました。寒空のもと，皆さん目を充血させて7時半に集合。結果は一組目のスタート時にまだホテルで寝ていた横山洋行先生が優勝。いやはや，まにあうもんです。二位には，寝てないはずなのに何故か元気だった宮部英明先生が入りました。

（塩崎雄生，宇都宮慎児 記）

クラス会だより

クラス会開催日程

燦　志　会（昭和16年３月卒）	と　き	平成16年５月16日（日）
	ところ	東京・帝国ホテル
五十鈴会（昭和25卒）	と　き	平成16年10月21日(木)～23日(土)
	ところ	伊豆方面
七十九期会（昭和49年卒）	と　き	平成16年７月18日（日）
	ところ	東京・帝国ホテル
八　輪　会（昭和50年卒）	と　き	平成16年10月10日（日）
	ところ	東京・帝国ホテル

五十二期会　　昭和22年卒

東京例会

２月18日（水）昼，「Sun－mi 高松」銀座７丁目店にて。

昨年秋に予定した級総会が流れて，あちこちからの声に押され東京例会を呼びかけた所，待ちかねたように岡山の大塚君，名古屋の青木君，浜松の大村君等遠来の諸兄や，卒業直前の急病でやむなく翌年卒業となった世田谷の蒲　滋君（39番）を迎え，また折良く関口夫人も来席され，久々に賑やかな珍しい顔ぶれの集まりとなった。五味君からは早々の級会日程の吉報を待つとのこと。改めて近日中に再調整することに。終って午後の銀座を散策，４丁目の焼酎センター「九州邑」など覗いて別れる。

(出席者)写真左から：前列－青木，橋本，大村，大塚，山，山崎，舩坂，後列－橋本夫人，酒匂，関口夫人，田熊夫人，小倉，山本一成，伊藤　孝，三輪，蒲　滋，田熊，根本

（写真：根本）

訃報

津山市清水本町の鳥取崇昌君（115番）：平成16年１月15日永眠され，岡山の大塚襄君が級を代表して参葬されました。

静岡市清水本町の田村清史君（14番）：相次いで１月中旬に逝去，修善寺の亀井君より連絡を受けました。ご遺族のご意向で密葬ですまされたとのことで心からお悔みを捧げる次第です。　　（酒匂睦夫 記）

五十鈴会

昭和25年卒

五十鈴会の皆さんお元気ですか。今年も新しい年を皆さんと一緒に重ねることが出来て心からお喜び申し上げます。

季節の変り目は体調を壊しやすい。特に春は，にわかに勢いづく自然に身体がついていけず，風邪や花粉症やら，もろもろの心配の症状に陥りがちです。

気のめぐりを整え免疫力を高めておく予防策がクラス会に出ていろいろの知識や経験を大きな声で語りあい元気をもらうことが一番でしょう。

そういうわけで平成16年２月13日（金）今年も四つ谷の八千代鮨で新年会が開かれ総勢16名が集結しました。新潟から金子兄。佐藤泰彦ご夫妻も参加されて一輪の花をそえてくださいました。

昨年の総会をひきうけて楽しい千葉大会を開催してくださった高原兄，川島兄に感謝の拍手を送りました。割烹八千代も海の幸を盛りつけてくれる人が，すっかり若い清潔感のあるメンバーに替り新春らしく花やいでおりました。

今年秋のクラス会全国総会は伊豆の温泉三昧の旅の案が出て来ました。松原から富士山の見える景色の幸。駿河湾の海の幸，天城山の山の幸，温泉の幸，文学の幸と盛り沢山の幸があり，一番近くてなつかしい旅行になりそうです。

伊豆は何処に行っても温泉があり海を眺めながら山を眺めながら歩くのも気持ちよさそうです。

波の音や潮の香り，温泉大好きな人達がきっと喜びそうな企画がされることでしょう。

今現地研究の旅に入っているらしいです。

わが家の梅も散り桜も10日早まりそうです。ではご機嫌よう。今年も元気でまた会いましょう。

（写真提供：佐藤兄，川上正義 記）

七十九期会

昭和49年卒

平成16年７月18日（日）79期会開催

私たちも早いもので卒業から30年の月日が流れ，歯科医師会，同窓会などいろいろな所でご活躍している方，未だ学問を探求し続けている方，また，私生活ではお爺ちゃん，お婆ちゃんになった方，様々だろうと思われます。３年ぶりになりますが，卒業30周年を記念し，同級会を開催することにいたしました。今回は，30年を境にしてこれからの同級会の行事運営について，充分に協議したいと考えておりますので，多数のご出席を期待しております。

なお山口　朗君がこの度，東京医科歯科大学の教授に就任され，有志により15時から山口君の講演会も予定しております。

日時　７月18日（日）
　　17時より総会
　　18時より懇親会
場所　帝国ホテル
追伸　翌19日（海の日）企画も考えております。詳細は後日各々に連絡いたします。

（佐藤春海 記）

すいどうばし

東京歯科大学の恩人平岡　凞

平岡　凞といっても同窓の皆様には馴染みのない名前です。どのような恩人なのかは，血脇守之助が高山歯科医学院を継承した今から百年ほど前のことからお話申し上げねばなりません。1900年２月12日東京歯科医学院の開校式が挙行されました。この頃の東京歯科医学院の校舎は小川町の東京顕微鏡院の校舎に当初間借りしていました。その後三崎町の大成中学を夜間使用し講義が行われていました。このような状況の中で血脇守之助が最も苦慮していたことは東京歯科医学院の校舎を調達することでありました。

現在の水道橋の東京歯科大学の敷地である旧番地三崎町二丁目九番地には元旗本屋敷である平岡　凞邸があり，その隣地である三崎町二丁目八番地に血脇歯科治療所がありました（現在の三崎神社あたりか）。「血脇守之助伝」によればほとんど無一文の血脇守之助が平岡よりその家屋を譲り受けた経緯は次の通りです。

『血脇治療所の隣家の平岡　凞邸の執事が来て（1900年12月頃？），平岡が移転するからその家屋を買い取らぬかという話である。平岡は汽車製造会社を経営していた太っ腹の経営者であった。平岡邸は交渉の末三千円で譲り受けることになった。この契約は証書だ証文だなどというのではなく，男と男との約束という形で成立したのだそうである。（中略）一週間後，血脇は登記所に赴き，四千七百円の抵当権を設定し，その場で借りた三千円を返済し，千七百円を手にしてゆうゆう帰宅した。つまりこの屋敷は三千円どころの値打ちのものではなかったのである。平岡が江戸っ子器質の快男子なので算盤抜きの譲渡を受けることができたのである。（中略）この移転と共に三月の新入生は一躍百二十九名となり，（中略）このようにして明治34年（1901年）は治療所の繁栄，学生数の増加で経済的にもかなり楽になって越年することができた』。

東京歯科医学院が順調な軌道で滑り出せたのは，この平岡　凞からの家屋の譲渡を受けたことが大きな後押しになったと考えられます。血脇守之助伝では平岡　凞について記載されているところはこの件だけでどのような人物であるかは明確に想像できません。この度平岡　凞について「日本で初めてカーブを投げた男」（鈴木康允，酒井堅次著，小学館，2000年）に詳しく記述されていることが分かり，著者の鈴木康允氏にもお話を伺う機会がありましたので同窓の先生方に簡単ではございますがご報告申し上げたいと思います。

平岡　凞は1856年（安政３年）に生まれ父は田安家の付家老でありました。16歳でアメリカに留学し鉄道技術を学び帰国して鉄道技師となりました。この時「新橋アスレチック倶楽部」という日本で初めて野球チームを作ったことにより，日本の野球の創始者として正力松太郎とともに「野球殿堂」入り第一号として1959年顕彰されています。後楽園にある野球体育博物館の野球殿堂コーナーには平岡　凞のレリーフがありますので機会がありましたらご覧になってください。後楽園の地にかつてあった東京砲兵工廠の一部（東京ドームホテルのあたり）を借りて，1890年35歳で渋沢栄一らの後押しもあり平岡製工所という車両製造工場を設立しました。この頃の住まいが現在東京歯科大学の元旗本屋敷だったわけです。ところでこの元旗本屋敷の見取り図もこの本に掲載され，この屋敷を少し改造した当初の東京歯科医学院の校舎が偲ばれます。

元旗本屋敷の見取り図

紙面の都合上，他にもまだ茶目っ気のある大層なお大尽振りなど書ききれないことがたくさんあります。最後に平岡氏は三味線の東明流の創始者でもあり，そして娘婿には三井銀行の理事で茶人としても知られている高橋箒庵が，孫にはペギー葉山が歌った『学生時代』などを作曲した平岡精二氏がいることを申し添えておきます。詳しくはぜひ鈴木康允氏の著作をお読みください。なお皆様の中で平岡　凞についてもしご存知のことがございましたらご連絡いただければ幸いです。

（昭和54年卒・三友和夫 記）

逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。　（敬称略・届出順）

●昭16.12卒　近藤健一（86歳）　肺炎　16. 1.11
大森支部　〒145-0064　大田区上池台1－42－7

●昭15卒　岡肇（85歳）　老衰　16. 1.21
中野支部　〒164-0003　中野区東中野2－13－4

●推薦　平下武千代（95歳）　心筋梗塞　16. 1.23
島根県支部　〒695-0011　江津市江津町809－6

●昭20.9卒　萩原昌（81歳）　老衰　15.10.19
札幌支部　〒063-0002　札幌市西区山の手2条6丁目

●昭52卒　有馬誠之（57歳）　心不全　16. 2. 3
目黒支部　〒150-0033　渋谷区猿楽町10－8－401

●昭44卒　国島雅通（59歳）　腎臓癌　16. 2. 4
岐阜県支部　〒500-8189　岐阜市三番町8

●昭16卒　兵働四郎（88歳）　肺炎　16. 2.16
福岡県支部　〒811-1354　福岡市南区大平寺1－35－9

●昭17.9卒　古屋巌（82歳）　肺炎　16. 2.21
山梨県支部　〒405-0006　山梨市小原西151

●昭37卒　芦苅輝雄（66歳）　脳梗塞　16. 2.22
大分県支部　〒876-0848　佐伯市城下東町6－8

●昭19.9卒　本間敬（82歳）　心不全　16. 2.16
北多摩支部　〒187-0045　小平市学園西町2－15－19

●昭38卒　松田勝博（68歳）　間質性肺炎　16. 2.23
世田谷支部　〒158-0086　世田谷区尾山台3－13－13

●昭45卒　遠井政宏（59歳）　急性心筋梗塞　16. 2.22
埼玉県支部　〒364-0006　北本市北本1－84

●昭38卒　東孝一（73歳）　直腸癌　16. 2.22
千葉県支部　〒270-2261　松戸市常盤7－4－3

●昭35卒　菅野将士（68歳）　大腸癌　16. 2.29
福島県支部　〒960-8141　福島市渡利字城向71－1

●昭29卒　坂本一郎（73歳）　誤嚥性肺炎　16. 2. 6
芝支部　〒108-0023　港区芝浦4－4－27　三田ナショナルコート916

●昭33卒　角田裕（71歳）　肺癌　16. 3. 1
埼玉県支部　〒348-0053　羽生市南8－11－3

●昭32卒　大澤三郎（71歳）　多臓器不全　16. 3. 8
栃木県支部　〒328-0045　栃木市湊町13－11

●推薦　西崎浅次郎（90歳）　心不全　16. 3. 3
横浜南部支部　〒233-0002　横浜市港南区上大岡西1－19－8

●昭16.12卒　石光範（86歳）　心不全　16. 3.11
豊島支部　〒171-0014　豊島区池袋2－22－1　豊島マンション601

●昭 11 卒	久野　明（89歳）		肺炎	16. 3.14
愛知県支部	〒479-0863	常滑市西之口1－74		
●昭 36 卒	篠田　登（70歳）		虚血性心不全	16. 3.20
本郷支部	〒113-0033	文京区本郷2－32－2－303		
●昭 22 卒	田村清史（78歳）		肺癌	16. 1.17
静岡県支部	〒424-0949	静岡市清水本町10－2		
●大 14 卒	長谷川　完（101歳）		脳梗塞	15.12.10
十勝支部	〒089-0600	北海道中川郡幕別町札内あかしや56		
●昭 32 卒	田中章夫（71歳）		えん下性肺炎	16. 3.16
函館支部	〒040-0061	函館市海岸町14－6		

奥村晴一君の訃報に接して

五十一期会（昭和20年9月卒）

16年1月8日朝，お嬢さんの川村さんからの電話で，奥村晴一君が急逝されたことを知り吃驚しました。普段からとても気にしておられた，奥様の一周忌の法要を済まされた翌日，外出から帰られた直後のことであったとか。

同居されていた川村さんご夫妻も，どんなにか驚かれたことでありましたでしょう。

奥村君は文字通りの学究で，口腔細菌学を専攻され，ライオンの研究所や，東北歯科大学（現，奥羽大学）で研鑽を積まれ，多くの後輩の指導にあたられたことは衆知のことでありますが，ご近所に住っていた関係で，ご病弱であった奥様を気付かい持病の治療にご一緒に通院されていた様子を拝見していた私には，家族思いの優しい面影や，また，大平洋戦争の末期に歯科見習尉官候補生として，ご一緒に広島県の賀茂海軍衛生学校で厳しい訓練に耐えた，たくましい一面が眼前に彷彿と致します。

昨年12月に地元の同窓会武蔵野支部に加入して頂き，これから君の研究の一端でも後輩に講演して頂きたいと希望していた矢先の突然の訃報にただただ残念の思いで一杯です。ただ，その同窓会での懇親会がとても楽しかったと川村さんに話しておられたとお聞きしたことが私のせめてもの慰みであります。

謹んで，ご冥福をお祈り致します。

（藤井春彦 記）

吉田欣司君を偲ぶ

十期会（昭和37年卒）

吉田欣司君と言えば，いつも日焼けして色浅黒く，大きな声で話す元気な彼を思い出すでしょう。その彼が難病の小脳萎縮症に冒されるとは何という不運でしょうか。

5年程前から運動障害が発現し始め，平成12年8月には涙を呑んで2代に亘った医院を閉じた。車椅子の生活を余儀なくされながら，少しでも機能を回復させるべく，リハビリに努めていたが，遂に平成16年1月6日，帰らぬ人となってしまった。昨年暮れに池田，岩渕両君と伴に見舞った時には，会話は無理ながら頭は明晰で我々の話を全て理解してくれ，帰り際には笑顔で不自由な手を小さく振ってくれたが，これが最後の別れとなってしまった。

彼は多趣味，多才の士で，何事も一旦始めると熱中し，相当の域に達してしまう才能の持主だった。高校では卓球選手，東歯庭球部では，岩渕主将，吉田マネジャーで一時代を画し，後には神奈川県歯科医師テニス連盟の設立にも尽力した。一方，ヨット，スキューバーダイビングと水中写真ではプロとしても活動し，講演もした。さらに，ゴルフ，スキー，アマチュア無線，アコーディオンと枚挙にいとまがなく，交友関係も広かった。

慶応大口腔外科に長く在籍した後鎌倉に帰り，県の代議員や委員，鎌倉歯科医師会長としても活躍した。

葬儀には，吉田君の結婚式で司会をしたこともある高江州義矩君が弔辞を読んでくれた。若き日々の思い出は限りなく続く。さようなら，欣ちゃん。心からご冥福を祈る。

（石井秀人 記）

庶　務　日　誌

3月

1)　理事会

3月13日（土）　第2回理事会

2)　委員会

3月1日(月)　学術部委員会（プログラム委員会）
2日(火)　保険部保険委員会
3日(水)　学術部委員会（運営委員会）
6日(土)　保険部保険委員会
8日(月)　学術部委員会（運営委員会）
9日(火)　学術部委員会（企画委員会）
11日(水)　厚生部厚生委員会
12日(金)　広報部委員会（会報編集）
15日(月)　情報部委員会
16日(火)　学術部委員会（運営委員会）
18日(木)　学術部委員会（総務委員会）
19日(金)　学術部委員会（運営委員会）
23日(火)　学術部委員会（学術部情報委員会）
25日(木)　保険部保険委員会
29日(月)　学術部委員会（運営委員会）
31日(水)　学術部委員会（プログラム委員会）

3)　出　張

3月12日(金)　第54回東京歯科大学歯科衛生士専門学校卒業証書授与式　池田副会長列席
25日(木)　第109回東京歯科大学卒業証書・学位記授与式　天野会長列席

4)　事　業

3月24日(水)　新入会員オリエンテーション
中根・矢崎・関・角田各常任理事出席

4月

1)　理事会

4月14日(水)　第2回常任理事会

2)　委員会

4月7日(月)　ゴルフ委員会
9日(金)　学術部委員会（学術部研究委員会）
12日(月)　広報部委員会（会報企画・名簿編集）
13日(火)　情報部委員会
16日(金)　学術部委員会（運営委員会）
22日(木)　学術・広報・情報3部連絡会
26日(月)　学術部委員会（企画委員会）
28日(水)　学術部委員会（運営委員会）
30日(金)　保険部保険委員会
30日(金)　学術部委員会（運営委員会）

3)　出　張

4月3日(土)　青森県支部総会　黒須常任理事出席
学術講演会　講師・佐藤　亨教授(母校)
3日(土)　山形県支部総会　江里口常任理事出席
学術講演会　講師・金子　譲教授(母校)
3日(土)　平成15年度東京歯科大学歯科衛生士専門学校入学式
5日(月)　平成16年度東京歯科大学入学式　天野会長列席
17日(土)　宮城県支部総会　大井常任理事出席
学術講演会　講師・山田　了教授(母校)

4)　事　業

4月10日(土)　卒後研修セミナー
[臨床実技セミナー（No.1）]
11日(日)　卒後研修セミナー
[臨床実技セミナー（No.1）]

5)　監査会

4月23日(金)　監査会
高原常任監事，堀・佐藤各監事出席

◆投稿規定

(1) 原稿締切り
原稿の締切りは，奇数月の10日までとし，原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

(2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし，便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを，大きいサイズ（2Lなど）で，集合写真のみでなく，スナップなども添えて下さい。

(3) 投稿字数
① 「すいどうばし」欄（随想，詩，短歌，時評など）は，1編1,600字程度
② 「支部のうごき」「クラス会だより」は，本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合，3段抜き900字，2段抜き400字，1段抜き200字減らして下さい。
③ 「追悼」は，500字程度

(4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし，紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので，ご了承下さい。
なお，掲載については委員会にご一任いただきます。

(5) 写真等の返却
写真等は，原則として返却いたしませんが，特に貴重な写真などの場合は，その旨書き添えて下されば返送いたします。

◆へんしゅうこうき

★ 地球温暖化の影響か寒暖の差が激しい日が続いています。
おかげで桜の咲くのがばらばらで，花見の季節が長かったように感じます。

★ 3月10日日本政府はFCTC世界タバコ規制枠組み条約に調印しました。開催中の国会で批准の段取りですが順調にすすむことを祈念しています。4月新年度を期に，遅ればせながら域内禁煙に踏み出した施設も身近にみかけるようになり，世界保健機関の場で悪の枢軸と名指しされたタバコ対策後進国もいよいよ動き出しました。

★ 日本が昨年5月施行の健康増進法により，これまでの病気になってからの対策から次元を変えた健康管理にむかって歩みだしたことに歯科界はなぜかいまひとつ関心が薄いようです。日本医師会，日本薬剤師会がすでに行っている禁煙宣言も歯科医師会では話題にすらのぼらないようです。

★ 健康保険の分野で医師会との比較がいわれますが，国民の健康に取り組む真摯な姿勢を示さずして社会から認められるのはむつかしいのではないかと思います。同窓会員であった故荒木照夫先生は，控訴審が行われているたばこ病訴訟の原告団長でした。係争中にたばこ病で亡くなられましたが，年間11万人の死亡原因であるタバコに戦いを挑んだ偉大な先輩です。先輩の犠牲を無にすることのないように，歯科医師の学会，集会，催しはタバコと無縁にしましょう。

（林　量一）

広報部委員会
広報担当理事　大井　基道
委員長　小林　伯男
副委員長　野村　淳
林　量一
委員　黒澤　珍介
河田　英司
臼田　準
三友　和夫
尾﨑　圭子

平成16年4月20日　印刷
平成16年4月25日　発行
東京歯科大学同窓会会報　第339号
同窓会ホームページアドレス
http://www.tdc-alumni.jp

発行人　大井　基道
編集人　小林　伯男
東京歯科大学同窓会
〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-9-18
電話（03）5275-1761
FAX（03）3264-4859
印刷所　一世印刷株式会社
〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
電話（03）3952-5651（代）

頼れる新商品登場！

既に多くの先生にご利用いただいております、「東京歯科大学同窓会団体所得補償保険」((社)日本歯科医師会団体契約)に頼もしい新商品が追加されました。

団体割引
３０%適用

がん保険

（正式名称：がん保険（1年契約用））

団体割引
３０%適用

医療保険

（正式名称：医療保険（1年契約用））

※平成16年1月1日保険開始です。中途加入も毎月可能です。
～新規にご加入いただける方は平成16年1月1日の時点で満60才未満の方に限ります。

1，がん保険の特徴

がんは治る時代！心配なのは長期にわたる入院と高額な医療費！
東京海上のがん保険は①診断給付金の複数回払い！（2回目以降は2年経過後）
②上皮内がんも充実補償！③入院給付金は何日でも補償！

【加入例】Aタイプ（本人型）
診断給付金100万円、入院給付金1日2万円、重度一時金100万円
その他手術給付金、通院給付金、がん女性特定手術保険金などの補償がついて
42歳　【男性】月々 910円　【女性】月々1,130円

※初年度契約は、保険始期を含めて90日間を経過した日の翌日から保障開始となります。

2，医療保険の特徴

万が一、入院された場合の思わぬ負担・入院の長期化が心配です。
東京海上の医療保険は①入院1日目から補償！②1入院180日間（通算限度なし）までお支払いします。

【加入例】Aタイプ（本人型）
入院給付金1日1万円、重度入院一時金100万円、退院後療養保険金10万円、
女性入院保険金1日1万円などの補償が付いて
42歳　【男性】月々3,040円　【女性】月々3,800円

※詳細は、パンフレットに記載されておりますので、ご要望の先生は下記代理店までお申し付け下さい。

◆ご加入・お問い合わせ先◆

同窓会指定取扱代理店：日本保険マネジメント株式会社
専用フリーダイヤル　0120−463−176　FAX　042−355−0062

＜引受保険会社＞　東京海上火災保険株式会社

歯科に関わる感染症を理解するための決定版

好評発売中

本書は、一貫して歯科医学の臨床と結びつけてバイオフィルム感染症とアレルギー疾患を中心として言及している。齲蝕や歯周病はバイオフィルム（biofilm）感染症として捉えられることから随所に取り上げている。院内感染予防など基礎的なものを取り上げ、図と写真を多くし、わかり易く記載している。また、耐性菌の出現やそれらの微生物との戦いの最前線の課題も取り上げている。歯周病と全身疾患との関係がはっきりしてきて、歯科と医科の隔たりを埋めるペリオドンタルメディシン（periodontal medicine）という言葉が定着したことを考慮し、書き加え、また、介護者への口腔ケアの必要性なども微生物学の視点で追加したものである。　※本書は『新口腔感染症とアレルギー』の改訂版です。

①カラー症例写真とイラストでわかり易い解説
②バイオフィルム感染症の最前線を掲載
③命を狙う口腔細菌の病原性について
④アレルギーなど免疫疾患について平易に解説
⑤歯科医療機関内感染予防策を具体的に記載

最新口腔微生物学

—バイオフィルム感染症とアレルギー疾患—

東京歯科大学　奥田克爾　著

《本書の主な内容》

◎バイオフィルム感染症とは
◎薬剤で治療できないバイオフィルム感染症
◎逆襲に転じているブドウ球菌
◎21世紀は結核菌が再び死因のトップ
◎免疫系はいつまでも頼りになる訳ではない
◎口腔細菌による免疫系の錯乱
◎アレルギー疾患を理解するための基礎知識
◎免疫疾患とその口腔内症状
◎ウィルス感染は口腔内に症状を呈する
◎院内感染起因菌は口腔内に潜伏している
◎肝炎ウィルスに歯科医療はどう対応するか
◎デンタルプラークは歯垢ではない
◎齲蝕、歯周病はワクチンで予防できるか
◎老人性肺炎の予防は歯科医療担当者の役割
◎信頼の基礎となる歯科医院内感染予防

B5判／480ページ
定価（本体8,500＋税）
（送料実費）

一世出版
ISSEI　〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
TEL 03-3952-5141　FAX 03-5982-7751
[ホームページ]http://www.issei-pub.co.jp

プロフィラックスゾーン

PROPHYLAX zone

Prophy(予防)& Relaxのための新しいスペース

そこは、気持ちよく美しい歯をめざすデンタルサロン

CURE
初診・診断
一般治療
・口腔健康管理

CARE
=Prophy & Relax
スケーリング・ブラッシング指導
クリーニング(PMTC)
・ホワイトニング

"痛い、コワイ"歯科医院へ人々が持つ抵抗感は、ドクターが想像する以上に大きいもの。
治療が終ってからも、あるいは治療の必要がない人でもケアのためだけに気軽に訪れたくなる。
それには、治療とはっきり区別したProphy&Relaxの空間が必要です。
心からリラックスしながら美しい歯をめざせる、サロンのような安心感と雰囲気が、
歯科医院への壁を取り除いてくれます。

We produce new dental stage!

プロフィラックス Prophylax

医院標準価格
エアーモーター仕様 ¥2,703,000 ／ マイクロモーター仕様 ¥2,991,000

ユニットホルダー部 ※1

インテリア性の高い天井ライト ※2

操作性に優れたチェアマウントライト ※2

※1 標準装備はバキューム、シリンジ(77型)、エアーモーター(DA-270)、超音波スケーラー(パリオス)です。
※2 デンタルライトは天井ライト・チェアマウントライトの2種からお選びいただけます。

ユニット部 医療用具承認番号 21400BZZ00238000
チェア部 医療用具許可番号 27BZ0938

○掲載価格には取付費・消費税は含まれていません。
○この広告の仕様・デザインは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
○カタログ・資料の請求は下記ホームページでも受付けております。

タカラベルモント株式会社
東京 〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19 ☎(03)3405-6877代表
大阪 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1 ☎(06)6212-3602代表

■デンタル事業部
●札 幌(011)863-2007 ●さいたま(048)640-5900 ●金 沢(076)221-8412 ●広 島(082)278-2411 ●鹿児島(099)226-9481 ●ベルモントコミュニケーションズ(株)東京(03)3908-6931
●盛 岡(019)652-9744 ●千 葉(043)302-0267 ●京 都(075)241-3425 ●松 山(089)934-3213 ●沖 縄(098)875-0772 ●ベルモントコミュニケーションズ(株)大阪(06)6212-3651
●仙 台(022)232-4480 ●東 京(03)3405-6877 ●大 阪(06)6212-3602 ●徳 島(088)652-1701
●郡 山(024)925-0742 ●横 浜(045)681-6241 ●神 戸(078)231-6751 ●福 岡(092)411-2746
●新 潟(025)268-0333 ●名古屋(052)932-6251 ●岡 山(086)243-7633 ●熊 本(096)387-5300

■ホームページアドレス http://www.takarabelmont.co.jp

CERAMAGE

SHOFU

これからはセラマージュに おまかせください。

Light-curing Crown & Bridge, Inlay and veneer Composite

CERAMAGE

ハイブリットタイプ

色調、強度、操作性。新規PFSフィラーの実力。

セラマージュ

前臼歯対応歯冠用硬質レジン

セラマージュは先生方に最もご愛用いただいている**前装冠硬質レジン「ソリデックス」をさらに進化させたハイブリッドタイプの前臼歯対応歯冠用硬質レジンです。**新規PFS（Progressive Fine-Structured）フィラーの採用により、多彩な審美再現と材料強度向上（ソリデックスの約2倍）に成功しました。もちろん、定評ある操作性はそのままです。

▲写真提供／大畠 一成 先生

▲写真提供／宇毛 玲 先生

①自然感あふれる色調再現

天然歯近似の光透過特性で、自然感あふれる色調を再現。多様なクリア色をはじめ、豊富な色調。

②抜群のペースト操作性

ベタつかず、スパチュラばなれが良い歯冠用コンポジットレジン。

③高い靭性で臼歯部に対応

陶材よりも「ねばり強く」、従来の光重合型硬質レジンよりも「破壊強度に優れる」。対合歯へのダメージも最小。

【包装・価格】

<セット商品> 医療用具承認番号21500BZZ00483

セラマージュセット スタンダード（8色セット）… ¥173,000

セラマージュセット イントロ（1色セット A2、A3、A3.5）…各¥28,500

<単品商品> 医療用具承認番号21500BZZ00247

- セラマージュ プレオペーク2mL……¥4,200
- セラマージュ オペーク2mL（全25色）……¥4,200
- セラマージュ 歯冠用コンポジットレジン（全74色 サービカル8色、オペークデンティン20色、ボディ20色、インサイザル6色、トランスルーセント10色、コンセントレイト10色）4.6g（2.6mL）…¥4,800
- セラマージュ フローアブルコンポジットレジン（全5色）2mL…¥3,800
- セラマージュ モデリングリキッド 6mL……¥3,200

記載の価格は2004年5月現在の標準医院価格（消費税抜き）です。

SHOFU 世界の歯科医療に貢献する 株式会社 松風

●本社：〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112㈹ http://www.shofu.co.jp

●支社：東京(03)3832-4366 ●営業所：札幌(011)232-1114/仙台(022)299-2332/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6252-8141/福岡(092)472-7595

OSADA
新しい診療スタイルの提

SMILY Z
スマイリー Z

スマイリーZは、
[デザイン] [装備] [価格]を満足させる、
納得のデンタルユニットです。

Design [デザイン]

●スマイリーZはシンプルでありながらデザイン・品質の良いデンタルユニットです。
●チェアー形状はコンタータイプ(S型)とステップ付きタイプ(L型)を用意しています。
●患者さんに圧迫感を与えない、ベースマウントタイプ(RS型)も用意しています。
※ベースマウントタイプのチェアー形状はコンタータイプのみです。

Equipment [装備]

●マイクロエンジンは内部注水式・ライト付きを標準装備し、オサダのモーターならではの使いやすさを発揮します。
●ワークテーブル部には表示パネルを標準装備し、切削器具の回転数を一目で確認できます。
●エアータービンの吸い込み防止装置、インスツルメントの水回路洗浄装置が付いており、衛生面も安心です。
●スピットン部の鉢表面には酸化チタンコーティングを施し、光触媒作用で清掃が簡単におこなえます。

Price [価格]

●スマイリーZ ・RSタイプ:¥2,814,000(本体価格¥2,680,000)
・Sタイプ:¥2,866,500(本体価格¥2,730,000) ・Lタイプ:¥2,919,000(本体価格¥2,780,000)

医療用具承認番号 21500BZZ00523 ※写真はLタイプのオプション仕様です。

長田電機工業株式会社 TEL 03(3492)7651 FAX 03(3492)7506
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5 http://www.osada-electric.co.jp
※詳しい資料ご希望の方は、商品名、掲載誌名を明記の上、本社お客様センター宛にご請求下さい。
※この広告掲載商品は改良の為、予告なしに仕様を変更することがありますので予めご了承下さい。

ISO 9000 JARI-RB JAQR 0040 長田電機工業(株) 名古屋工場
ISO 14000 JARI-RB JAER 0211 長田電機工業(株) 名古屋工場

歯科鋳造用陶材焼付貴金属合金タイプ1

ケイアイケイ
KIK

Atlas

KIK アトラス

許可番号 11BZ0269

時の流れをこえたクオリティの高さ

上質なゴールドカラーで、
審美性も抜群

- ●成　　分：金86.5%　白金11.3%　その他
- ●溶 融 温 度：液相点—1125℃　固相点—1050℃
- ●色　　調：黄金色
- ●熱膨張係数：14.4×10^{-6}K^{-1} (50~500℃平均)
- ●質　　量：10g

●物理的・機械的特性

硬さ(HV)		耐力(MPa)		伸び(%)		密度
鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	(g/cm^3)
180	220	490	570	6	7	18.8

製品名	成　分				液相点	硬さ	耐力	伸び
	金	銀	白金	パラジウム	(℃)	(HV)	(MPa)	(%)
KIK	85.5	0.5	4.0	8.0	1200	170	400	4
KIKハードⅡ	72.0	2.8	13.0	9.7	1290	210	420	5
KIKルミナス	75.0	2.9	10.0	10.0	1295	210	410	5
KIKゴールド	86.7	—	10.7	—	1100	140	260	10
KIKジースリー	84.5	0.4	10.8	1.0	1180	210	400	6
KIKノーブル	45.0	—	—	46.0	1280	220	450	18
KIKエイブル	40.0	19.5	—	35.0	1270	275	480	6
KIKウィング	—	—	—	81.0	1290	250	450	23

■詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
ホームページ：http://www.ishifuku.co.jp

ロンドン金市場公認溶解検定業者／(社)日本金地金流通協会正会員／(公)金銀パラジウム合金 JIS表示許可工場

㊧石福金属興業株式会社 歯科材販売

本　　社：〒101-8654　東京都千代田区内神田3丁目20番7号
TEL.03-3252-8471(直通)　FAX.03-3252-8475

大阪営業所：〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目13番36号
TEL.06-6532-1351(代)

名古屋営業所：〒450-0002　名古屋市中村区名駅5丁目22番10号
TEL.052-563-1201(代)

九州営業所：〒802-0002　北九州市小倉北区京町3丁目13番13号
TEL.093-531-9331(代)

局麻の新しい世界
局麻の使い分け

NISHIKA

局所麻酔剤の選択が可能になりました。

処置時間・処置内容や患者さんの全身状態に応じた
局所麻酔剤の使い分けは世界の潮流です。

世界40ケ国で30年以上の使用実績。

塩酸メピバカイン製剤 歯科用局所麻酔剤 日本薬局方 塩酸メピバカイン注射液

スキャンドネスト®カートリッジ3%

劇薬 指定医薬品 | 薬価基準収載 | 薬価 1.8mL 1管:97.00円 (貯法) 室温保存

スキャンドネスト®カートリッジ3%の特徴は

▶▶短時間処置に適しています。

30分間はリドカイン製剤と同等の麻酔効果が得られ、その後のしびれは速やかに消失します。
治療後、患者さんのしびれの負担は少なくてすみ、また、小児や障害者の咬傷のリスクが軽減されます。

▶▶血管収縮薬のエピネフリンや添加物のパラベン・亜硫酸塩が一切配合されていない国内初の局所麻酔剤です。

エピネフリン配合剤が原則禁忌の高血圧、動脈硬化、心不全、甲状腺機能亢進、糖尿病のある患者さん
および血管攣縮の既往のある患者さんに使用可能です。(慎重投与)
また、パラベン・亜硫酸塩に対するアレルギーの患者さんにも使用可能です。

【禁忌】(次の患者には投与しないこと) 本剤またはアニリド系局所麻酔薬に対し過敏症の既往歴のある患者

※効能・効果、用法・用量、禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

〔輸入発売元〕 NISHIKA 日本歯科薬品株式会社
本社 〒750-0015 下関市西入江町2-5 お客様窓口 0120-8020-96
[ホームページ] http://www.nishika.co.jp/

〔製造元〕 septodont セプトドント社 フランス

新しい素材が根管充塡のスタイルを広げます。

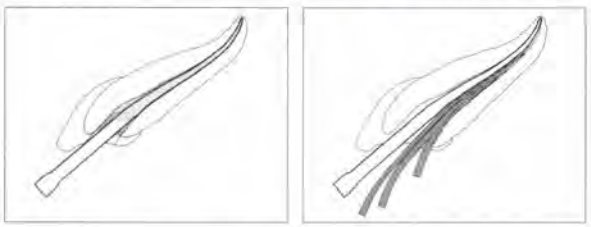
TÜV CERT ISO 9001 ISO 13485 EN 46001 認証取得

同じだけど違う!

Same but Different

■ 保険診療対応。
加圧根管充塡が算定頂けます。

■ マスターポイントとしてお使い頂けます。



ラテラルコンデンスの場合、アクセサリーポイントはガッタパーチャ製をお使い頂きます。
余剰部分は加熱したインスツルメントでカットできます。この際、ガッタパーチャを切除するときより高めに加熱します。

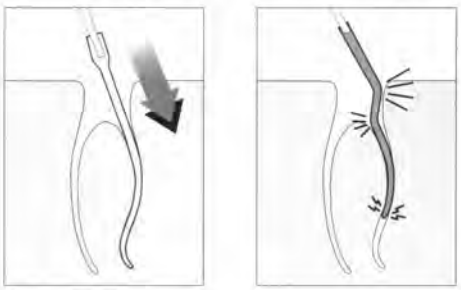
※溶剤で軟化させることはできません。シーラー併用です。
※製品添付の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。

■ ポイントの除去が可能です。
根管内にエンジンリーマーを挿入すると、ポイントに沿ってリーマーが簡単に入ります。ある程度エンジンリーマーが入ったらハンドリーマーやファイルを用いて除去して下さい。

■ 簡単に切削できます。
スチールバーでもピーソリーマーでも、簡単に切削できます。

■ ISO規格(ISO6877)に準拠しています。
エックス線造影性 6.6mm
サイズ ISO 20 25 30 40 50 60 70

■ フレキシブル!
コシが強く柔軟性が高いため、細い根管への挿入が容易です。



■ オートクレーブ滅菌に対応しています。
円筒容器ごとオートクレーブ滅菌できます。

■ 根管長測定のX線撮影にお使い頂けます。
造影性・耐久性が高く、リーマー等に替わり安全にご使用頂けます。

■ 均質です。
機械化された射出成形により、均質でサイズ精度の高い品質を確保しています。

■ 生体親和性の高い材質です。
フレックスポイントの皮下埋入試験

兎背部の表皮下に#30のフレックスポイントとガッタパーチャポイントを4週間埋入

<組織像>

<フレックスポイント>　<ガッタパーチャポイント>

フレックスポイント「ネオ」の組織反応はガッタパーチャポイントより軽微であり、歯科材料としての組織為害性には問題ないと判断できます。

ポリプロピレン

医療材料、食品包装、衣類、家電製品などに広く使われている樹脂で、剛性、耐熱性、耐湿性、耐薬品性、耐曲げ疲れ性などに優れた特性を持ちます。また、内分泌かく乱物質(環境ホルモン)を含まないプラスチックとしても知られています。

FLEXPOINT® NEO

歯科用根管充塡ポイント

フレックスポイント®「ネオ」

医療用具承認番号　21300BZZ00184000
日本特許 第3174944号／米国特許 6024569

組　成　ポリプロピレン／硫酸バリウム
包装価格　単　品　50本入　3,000円
セット　50本入　3,000円
#30～70各10本 入り
(#20#25は入っていません。単品包装をご利用下さい)

ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代)　Fax.(03)3499-0613

ネオ製薬ホームページ
最新の製品情報を掲載
http://www.neo-dental.com/

NF0203

Happy Smiles & Heartful Communication

MORITA

Er:YAG（エルビウムヤグ）レーザー治療なら、
痛みの少ない治療ができるって
聞いたんですけど？

コンパクトなボディにぎっしり詰まった高機能
Er:YAGレーザー装置

アーウィン アドベール

11種類の多彩な「コンタクトチップ」と共にデビュー!!

● 主な使用目的と効能・効果 ●

硬組織疾患 効能・効果／蒸散
- ●う蝕除去
- ●くさび状欠損の表層除去

歯周疾患 効能・効果／切開・蒸散
- ●歯周ポケットへの照射
- ●歯肉整形
- ●歯石除去
- ●フラップ手術
- ●ポケット掻爬

軟組織疾患 効能・効果／切開・止血・凝固・蒸散
- ●小帯切除
- ●口内炎の凝固層形成
- ●歯肉切開・切除
- ●色素沈着除去

11種類の多彩な
アーウィン アドベール
コンタクトチップ
（レザチップ）

■標準価格 5,980,000円 ●医療用具承認番号 21500BZZ00720 ●医療用具承認番号21500BZZ00721
※標準価格は2004年1月現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。
※仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

品質マネジメントシステム　環境マネジメントシステム
ISO9001 認証 JQA-0933　ISO14001 認証 JQA-EM0543

開発・製造　株式会社モリタ製作所

株式会社モリタ
東京本社　東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161
大阪本社　大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525

株式会社モリタ製作所
本社工場　京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久御山工場　京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所
本社工場　埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 〒338-8538 TEL:048-852-1315
伊奈工場　埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806

GC

EOM·Σ

21世紀の快適な診療空間…イオムΣ(シグマ)が演出します。

E(Ergonomic―人間工学的な)・O(Organic―有機的な)・M(Multiform―多様な)をコンセプトに誕生したイオムは、人間工学に基づいた有機的なデザインと、変化し多様化する診療形態に対応。最新鋭デンタルユニット「イオムシリーズ」として進化を続けてまいりました。そしていま、「イオムシリーズ」はステップタイプチェアのイオムΣSS、OSを加えさらに充実。イオムは、すべてのデンタルスタッフと患者さんに、快適で効率的な診療シーンをお届けします。

DENTAL UNIT

※写真はイオムΣ SS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SS
SLIDING DELIVERY & STEP CHAIR

●イオムΣ SS ベーシックモデル
¥3,800,300(取付料別)

●イオムΣ SS オリジナルセット
¥4,100,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OS
OVER ARM & STEP CHAIR

●イオムΣ OS ベーシックモデル
¥3,620,300(取付料別)

●イオムΣ OS イオムオリジナルセット
¥3,940,000(取付料別)

※写真はイオムΣ SC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SC
SLIDING DELIVERY & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ SC ベーシックモデル
¥3,680,300(取付料別)

●イオムΣ SC イオムオリジナルセット
¥3,980,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OC
OVER ARM & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ OC ベーシックモデル
¥3,500,300(取付料別)

●イオムΣ OC イオムオリジナルセット
¥3,820,000(取付料別)

イオムΣSS/OS/SC/OC 医療用具承認番号 21100BZZ00693000号

※掲載の病院医院価格は、2001年8月現在のものです(価格には取付料・消費税は含まれておりません)。

株式会社 ジーシー

DIC(デンタルインフォメーションセンター)
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033
フリーダイヤル 0120-416480
受付時間 9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く)
※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。

GC homepage URL
http://www.gcdental.co.jp/

歯科技工学科

高等学校卒業以上・昼間2年制

歯科技工専修科

歯科技工士の資格を有する者・昼間2年制

理事長
歯学博士
大塚昌助
（東歯大34年卒）

校　長
歯学博士
大塚弘介
（東歯大36年卒）

顧　問
東京歯科大学 学長
石川達也

東技専 TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

東京歯科技工専門学校
TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-1-10　（東急目黒線不動前徒歩２分）
TEL 03(3492)4221(代)　FAX 03(5436)8925
URL http://www.tdct.ac.jp　E-mail:tdct@nifty.com